

Keidanren  
Policy & Action

One1%club

2013年度 社会貢献活動実績調査結果  
〔別冊〕

社会貢献活動特別調査  
(東日本大震災からの復興の取り組みに関する調査)  
震災復興の取り組み事例集

2014年10月14日

一般社団法人 日本経済団体連合会  
1% (ワンパーセント) クラブ

# 目 次

---

## 震災復興の取り組み事例集

1. 事例インデックス [社名五十音順]	1
2. 具体的な事例 [社名五十音順]	11
(1) あ行	11
(2) か行	28
(3) さ行	42
(4) た行	60
(5) な行	79
(6) は行	92
(7) ま行	103
(8) や・ら・わ行	117

## 掲載事例について

「東日本大震災の復興支援に係わる事例（1社1事例）」の記入を求め、結果、263事例の回答を得た。

なお、回答内容について、類似の体制、活動内容であっても各社の判断で異なった分類で回答されているケースがある。この点については、各社の判断を尊重し、そのまま掲載している。

## 事例の公表内容（項目分類をはじめ記載内容は、基本的に各社からの回答を尊重）

- ・ 会社名（回答いただいた企業名）  
回答企業の活動のみならず、グループ企業での取り組みも掲載している。
- ・ 事例名
- ・ 分野  
活動事例が当てはまる分野に●印を付した（複数の分野に該当する場合もある）。
- ・ 形態  
活動事例が当てはまる形態に●印を付した（複数の形態に該当する場合もある）。
- ・ プログラムの寄付・連携先
- ・ 活動のねらい
- ・ 概要

# 1. 事例インデックス [社名五十音順]

企業 No.	会社名	事例名	支援 コミュニティ	産業再生・雇用 創出支援	次世代育成・ 教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織 への支援	県外避難者 支援	その他
001	(株)アーレスティ	東日本大震災への復興支援						●		
002	(株)IHI	福島・相馬復興支援マラソンの開催支援	●							
003	あいおいニッセイ同和損害 保険(株)	教育環境の整備と産業復興		●	●					
004	愛三工業(株)	トヨタグループ東日本被災地復興支援ボランティア	●	●						
005	アイシン精機(株)	トヨタグループによる東日本大震災「被災地復興 支援ボランティア活動」	●							
006	愛知製鋼(株)	東日本大震災復興支援活動	●							
007	(株)青森銀行	東日本大震災中小企業復興支援ファンドへの出 資		●						
008	曙ブレーキ工業(株)	福島県内に保有する当社遊休施設の公的機関 への貸し出し	●							
009	アコム(株)	被災地での影絵・生演奏コンサートの開催			●					
010	アサヒグループホールディ ングス(株)	森の学校プロジェクト	●		●	●				
011	朝日生命保険(相)	東北支援地産マルシェ		●						
012	味の素(株)	「健康・栄養セミナー」	●			●				
013	アステラス製薬(株)	花卉の寄贈	●			●				
014	アズビル(株)	納涼祭における被災地支援活動	●							●
015	(株)ADEKA	相馬工場近隣遊休地の無償貸与等								●
016	(株)アドバンテッジ リス ク マネジメント	被災地の公務員に対するメンタルヘルスケア				●				
017	アフラック(アメリカンファミ リー生命保険会社)	“We Are One Family”活動								●
018	(株)安藤・間	気仙沼でのボランティア活動	●							
019	アンリツ(株)	子ども支援プロジェクト		●	●		●	●		
020	イオン(株)	東北復興支援「イオン 幸せの黄色いレシートキャ ンペーン」			●					
021	出光興産(株)	東北復興支援								●
022	伊藤忠エネクス(株)	復興支援ボランティア活動	●	●						●
023	伊藤忠商事(株)	ブランド米販売協力、子ども支援		●	●					
024	伊藤忠テクノソリューション ズ(株)	東日本大震災復興支援ボランティア活動支援			●			●		●
025	宇部興産(株)	社員による自主的な支援活動のサポート								●
026	NEC東芝スペースシステ ム(株)	被災地域への求人		●						
027	NECフィールディング(株)	NEC“TOMONIプロジェクト”との連携	●	●		●				

企業 No.	会社名	事例名	支援 コミュニティ	産業再生・雇用 創出支援	次世代育成・ 教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織 への支援	県外避難者 支援	その他
028	NTN(株)	東北復興支援活動研修への若手社員参加	●	●						
029	(株)エヌ・ティ・ティ・データ	BPOセンター構築&ITリテラシー向上を目指した社員ボランティア		●	●					
030	(株)荏原製作所	東京都大田区が行っているボランティア活動への社員参加支援	●							
031	王子ホールディングス(株)	ネピアテンダー 被災地高齢者支援活動 支える人を支えよう!	●			●		●	●	
032	オエノンホールディングス(株)	仮設住宅居住者への支援物資の配布	●							
033	オークマ(株)	顧客設備の修理		●						
034	大阪ガス(株)	「御堂筋東北復興支援バザー」の開催		●						
035	(株)大林組	復興、再生をめざして～かえるかわうち JV が深める地域との絆～	●							
036	岡谷鋼機(株)	食堂において東北地方の食材を利用								●
037	沖電気工業(株)	OKI・丸紅・みずほ 復興支援ボランティアプロジェクト		●						
038	(株)奥村組	東日本大震災・被災地ボランティア研修	●							
039	小野薬品工業(株)	被災地に対する義援金					●			
040	オムロン(株)	東日本大震災復興支援京都マラソン 社内募金						●		
041	(株)オリエントコーポレーション	東日本大震災復興ボランティア		●				●		
042	花王(株)	みちのく復興事業パートナーズへの参画	●	●				●		
043	カシオ計算機(株)	農地再生活動への協力		●						
044	鹿島建設(株)	建設プロジェクトを通じた地元とのコミュニケーション	●	●	●					
045	(株)カシワバラ・コーポレーション	被災者としての復興活動支援	●							
046	(株)カネカ	経済同友会「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」への参加		●	●		●	●		
047	兼松(株)	東日本大震災被災地支援ボランティア活動								●
048	川崎汽船(株)	復興支援ボランティア活動 社員参加	●				●			
049	川崎重工業(株)	次世代育成支援活動			●					
050	神田通信機(株)	東北復興プロジェクト	●	●				●		
051	キッコーマン(株)	チームおむすび活動(被災地での料理教室)	●			●	●			
052	キヤノン(株)	福島コミュニティサポート	●			●		●		
053	キヤノンマーケティングジャパン(株)	みんなの笑顔プロジェクト～Smile for the Future～			●	●				
054	京セラ(株)	東日本大震災ボランティア活動	●		●					
055	共同印刷(株)	企業マルシェ「うまいもの市場」の開催								●

企業 No.	会社名	事例名	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他
056	協和発酵キリン(株)	キリン絆プロジェクト 子どもの笑顔づくり支援…卓球を通じた支援	●		●	●	●			
057	キリンホールディングス(株)	復興応援 キリン絆プロジェクト		●	●	●				
058	クオール(株)	スチューデント・シティ(仙台・いわき)			●					
059	(株)クボタ	農業高校への実習支援			●					
060	(株)クレハ	東日本の「食と農の復興支援」		●						
061	(株)グロービス	グロービス経営大学院「東北リーダー育成奨学金」			●					
062	グンゼ(株)	復興活動をしているNPOを含む団体への寄付	●	●	●	●		●	●	
063	(株)群馬銀行	東邦銀行との ATM 提携							●	
064	KDDI(株)	被災地におけるタブレット教室の実施(デジタルデバイドの解消)	●		●	●		●		
065	(株)ケーヒン	ビーチクリーン活動	●							
066	(株)コーエーテックモホールディングス	東日本大震災 被災地における「コミュニティ FM 放送局」支援	●							
067	国際石油開発帝石(株)	グローバルコンパクト・ジャパンネットワークコレクションへの参加	●							
068	小島プレス工業(株)	遊休機械の寄付先マッチング		●						
069	コナミ(株)	被災地で健康づくり支援								●
070	コニカミノルタ(株)	宮城県亘理町グリーンベルトプロジェクト	●					●		
071	小林製薬(株)	貞山運河の桜植樹プロジェクト	●	●		●				
072	コマツ	コミュニティの再生くハウスの提供>	●		●	●	●			
073	コムシスホールディングス(株)	域外避難者へのマジック披露				●				
074	(株)サイサン	南三陸町震災ボランティア	●	●						
075	相模屋食料(株)	被災地での工場立地		●						
076	サッポロホールディングス(株)	コラボスクール支援	●	●	●	●	●			
077	サノフィ(株)	La Maison プロジェクト/Work for Tohoku プロジェクト(被災地支援活動)	●	●						
078	三機工業(株)	地域復興マッチング「結の場」での対話		●						
079	サンデン(株)	「復興の森づくりと森の学校プロジェクト」支援	●		●	●	●			
080	サントリーホールディングス(株)	水産高校奨学金の支給(2012年より継続)			●					
081	サンフロンティア不動産(株)	被災地ボランティア活動、被災地復興支援	●							
082	三洋化成工業(株)	東北支援子どもワークショップへの協力寄付			●					
083	JSR(株)	仮設住宅屋根への遮熱塗料施工								●

企業 No.	会社名	事例名	支援 コミュニティ	産業再生・雇用 創出支援	次世代育成・ 教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織 への支援	県外避難者 支援	その他
084	JXホールディングス(株)	JXグループ復興支援ボランティア活動	●		●	●	●			
085	JFEホールディングス(株)	鉄鋼スラグの寄付(JFE スチール株式会社)		●						
086	(株)J-オイルミルズ	「健康・栄養セミナー」への協力	●							
087	(株)ジェイテクト	『被災地支援チャリティキャラバン』と『STINGS バレーボール教室』			●					
088	(株)滋賀銀行	瓦礫を活かす森の長城プロジェクトへの寄付								●
089	静岡ガス(株)	「きっかけバス 47」への寄付	●		●					
090	(株)資生堂	未来へ届け、絆をつなぐ「椿の里・大船渡」プロジェクト			●					
091	シチズンホールディングス(株)	NPO法人 ARTS for HOPE への支援				●				
092	シティグループ・ジャパン・ホールディングス(株)	福島の子どもをリフレッシュキャンプにご招待				●				
093	清水建設(株)	小学生対象木工教室(宮城県南三陸町)	●		●	●				
094	シャープ(株)	被災地の福祉作業製品販売					●			
095	(株)商船三井	本でつなごう東日本大震災被災地支援			●					
096	昭和電工(株)	福島・会津マルシェ		●						
097	昭和飛行機工業(株)	岩手県岩泉町の支援								●
098	新日鐵住金(株)	製鉄副産物(スラグ)を用い、津波堆積物を建設資材として有効活用できるカルスピン®工法の開発	●							
099	住友化学(株)	被災地での継続的な支援活動			●	●				
100	住友金属鉱山(株)	生活弱者支援を 20 年間継続(遺児・孤児・食糧支援)			●		●		●	
101	住友ゴム工業(株)	住友ゴムCSR基金	●							
102	住友商事(株)	住友商事 東日本再生ユースチャレンジ・プログラム	●	●	●	●	●	●	●	
103	住友スリーエム(株)	東北未来創造イニシアティブへの社員出向		●						
104	住友生命保険(相)	「未来を強くする子育てプロジェクト」震災復興支援特別賞の創設	●		●	●	●	●	●	
105	住友電気工業(株)	社員寄付の実施と被災地支援マルシェの開催					●			
106	住友林業(株)	宮城県東松島市との復興まちづくりに関する協定	●	●	●	●				
107	セイコーエプソン(株)	写真復元プロジェクト「あなたの思い出まもり隊」への協力				●				
108	積水ハウス(株)	総合職入社 of 全新人社員による被災地復興支援活動	●				●			●
109	(株)セディナ	従業員向けの福島県産品販売会開催	●							
110	(株)セブン & アイ・ホールディングス	東北かけはしプロジェクト		●						
111	総合警備保障(株)	農産物購入								●

企業 No.	会社名	事例名	ボランティア支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他
112	双日(株)	双日復興支援教育基金による奨学金支給			●					
113	ソーバル(株)	株主優待制度による義援金の寄付	●							
114	ソニー(株)	Restart Japan プロジェクト	●	●	●	●		●	●	
115	(株)損害保険ジャパン	東日本大震災復興支援「損保ジャパン笑顔届け隊！人形劇スマイルキャラバン」	●		●	●				
116	第一三共(株)	海岸林再生プロジェクトへの支援	●	●						
117	第一生命保険(株)	産業復興支援型ボランティアの実施		●						
118	大幸薬品(株)	被災者支援のための当社製品の提供、社員派遣	●					●		
119	大成建設(株)	被災地資源の活用と津波対策避難道路の整備	●							
120	ダイダン(株)	東日本大震災被災地の震災孤児支援寄付			●					
121	大同生命保険(株)	保険加入見込み先の紹介に応じた収益の一部の寄付		●						●
122	大日本印刷(株)	社員食堂での「東北応援メニュー」提供と売上げ寄付による被災学校図書館の支援			●					●
123	大日本住友製薬(株)	福島子ども健康増進プログラム(ふくしまの子ども希望プロジェクト)への支援	●		●	●				
124	大豊工業(株)	オールトヨタ社会貢献連絡会 東日本大震災 被災地復興ボランティア活動	●							
125	太陽生命保険(株)	IPPO IPPO NIPPON プロジェクトへの寄付		●						
126	(株)大和証券グループ本社	大和証券フェニックスジャパン・プログラム	●	●	●		●			
127	高砂熱学工業(株)	ぬーばプロジェクト								●
128	(株)タクマ	GC-JN 東日本大震災復興コレクティブアクションへの参加	●	●				●		
129	(株)タケエイ	災害廃棄物処理業務(選別・破碎・保管等の処理)		●						●
130	武田薬品工業(株)	「日本を元気に・復興支援」による復興ステージにおける支援活動	●	●	●	●	●	●	●	
131	(株)竹中工務店	「こどもと築く復興まちづくり」の実施			●					
132	TANAKAホールディングス(株)	桜の植樹 135	●							
133	(株)タムラ製作所	被災地での教育イベント開催			●	●				
134	(株)千葉銀行	職員の被災地への派遣		●						
135	中越パルプ工業(株)	ボランティア休暇制度	●							
136	中外製薬(株)	わわ新聞発行支援	●							
137	(株)中国銀行	IPPO IPPO NIPPON プロジェクト			●					
138	帝人(株)	岩沼みんなの家の運営	●	●		●				●
139	電気化学工業(株)	東日本大震災被災地支援プログラム	●	●			●	●		

企業 No.	会社名	事例名	支援 コミュニティ	産業再生・雇用 創出支援	次世代育成・ 教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織 への支援	県外避難者 支援	その他
140	電源開発(株)	生ごみ堆肥化技術を活用した支援	●							
141	(株)デンソー	ベルマークを収集して被災地へ寄贈			●					
142	(株)電通	みちのく創発キャンプ	●					●		
143	東海ゴム工業(株)	あったか切符プロジェクト	●							
144	(株)東海理化	トヨタグループ16社による東日本大震災・被災地復興支援ボランティア活動	●	●		●				
145	東京海上日動火災保険(株)	社員・代理店による被災地ボランティア活動	●							
146	東京急行電鉄(株)	「子どもたちに笑顔を！」プロジェクト			●					
147	東京地下鉄(株)	駅構内での「福島産直市」定期開催		●						
148	(株)東芝	南相馬ソーラー・アグリパークへの支援		●	●					
149	東レ(株)	大船渡市キャリアチャレンジデイ			●					
150	戸田建設(株)	ボランティア休暇制度の制定								●
151	凸版印刷(株)	被災地への復興人材派遣	●	●						
152	豊田合成(株)	スポーツ指導、当社製品寄贈と社内イベントの開催	●		●					
153	トヨタ自動車(株)	ココロハコプロジェクト	●		●	●			●	
154	トヨタ自動車東日本(株)	トヨタグループボランティア活動への参加	●							●
155	(株)豊田自動織機	東北訪問ミニコンサート	●		●	●				
156	豊田通商(株)	適応指導教室および学びの部屋開設への支援金拠出			●	●			●	
157	トヨタ紡織(株)	スマイルマイレージ(マッチング寄付)						●		
158	鳥居薬品(株)	国土緑化推進機構への募金								●
159	(株)ニコン	中学生フォトブックプロジェクト	●		●	●				
160	(株)西日本シティ銀行	東日本大震災事業者再生支援機構への社員の出向						●		
161	西松建設(株)	ひまわりプロジェクト	●			●				
162	(株)ニチレイ	石巻・北上中学校での料理講習会	●			●				
163	日産自動車(株)	日産プレジデント基金による子どもたちの支援			●					
164	日新電機(株)	植林ボランティアに参加		●						
165	日清紡ホールディングス(株)	被災地復興支援金の拠出						●		
166	日本アイ・ビー・エム(株)	社員によるプロボノ活動								●
167	(株)日本アクセス	ミールリングスプロジェクト～食の環を広げよう、ニッポン～	●	●	●					



企業 No.	会社名	事例名	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他
168	日本アムウェイ合同会社	コミュニティハウスの建築とイベント開催	●							
169	日本ガイシ(株)	労働組合が桜の植樹と復興応援ツアーを開催	●							
170	日本軽金属ホールディングス(株)	桃・柿育英会への協賛			●					
171	日本興亜損害保険(株)	MADE IN SENDAI プリザーブドフラワープロジェクト	●	●		●				
172	日本航空(株)	JAL 笑顔の贈り物プロジェクト			●	●	●			
173	(株)日本触媒	ボランティア休暇制度導入								●
174	日本生命保険(相)	被災地域の子ども向け人形劇・クラシックコンサートの開催			●	●				
175	日本ゼネラルフード(株)	被災地産品の活用								●
176	日本たばこ産業(株)	東日本大震災復興支援 JT NPO応援プロジェクト	●	●	●	●	●	●		
177	日本電気(株)(NEC)	NEC グループ" TOMONI"プロジェクト	●	●	●	●	●	●		
178	日本電信電話(株)	Green with Team NTT～緑の真珠 海岸林再生プロジェクト～								●
179	日本電設工業(株)	東北各地の鉄道電気設備の災害復旧対応について								●
180	日本道路(株)	東日本大震災による震災遺児・孤児のための義援金			●					
181	日本ハム(株)	社員と被災地住民との交流イベントの開催	●	●					●	
182	日本ピストンリング(株)	東日本大震災支援物品収集ボランティア活動						●		
183	日本郵船(株)	社員参加によるボランティア活動		●						●
184	日本ユニシス(株)	岩手県上閉伊郡大槌町役場への社員の派遣及び協働事業の実施	●		●	●	●	●		
185	能美防災(株)	東日本大震災復興支援活動「東北応援隊」								●
186	ノバルティスファーマ(株)	宮城県南三陸町、福島県南相馬市での復興支援ボランティア活動	●							
187	(株)野村総合研究所	赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」への寄付						●		
188	野村不動産ホールディングス(株)	社員からの古本寄贈をもとにした寄付の実施			●				●	
189	野村ホールディングス(株)	被災地での植樹活動	●							
190	パナソニック(株)	学校スマイル応援プロジェクト	●		●	●				
191	バンドー化学(株)	社員のボランティア派遣	●							
192	阪和興業(株)	東日本大震災関連イベントへの協力	●		●					
193	BASFジャパン(株)	「故郷に親しみ、故郷を創る」プロジェクト	●		●	●				
194	東日本旅客鉄道(株)	地域支援産直市等の開催		●						
195	日立化成(株)	仮設住宅へのグリーンカーテンの設置	●			●				

企業 No.	会社名	事例名	支援 コミュニティ	産業再生・雇用 創出支援	次世代育成・ 教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織 への支援	県外避難者 支援	その他
196	(株)日立国際電気	「千年希望の丘」植樹ボランティア活動への参加	●			●				●
197	(株)日立製作所	社会貢献イブニング講座におけるチャリティ上映と物品販売会の開催	●	●				●		
198	(株)日立ソリューションズ	社員のプロボノ活動による地域活性化めざした復興支援	●	●						
199	(株)日立ハイテクノロジー	理科教育支援活動			●					
200	ヒューリック(株)	あしなが育英会への継続的寄付活動			●	●	●			
201	華為技術日本(株)	チャリティー・リレー・マラソン			●					
202	(株)ファミリーマート	「ベルマーク」を通じた被災地の子どもたちを支援するベルマーク回収の取組み			●					
203	フィリップ モリス ジャパン(株)	Doorways to smiles いしのまき カフェ「 」(かぎかっこ)	●	●	●	●		●		
204	富士ゼロックス(株)	文書復旧活動	●							
205	(株)フジタ	山元町ふれあい産業祭	●							
206	富士通(株)	新入社員による復興支援活動	●							●
207	富士電機(株)	福島県産食材購入支援		●						
208	フタバ産業(株)	ヘルシーメニュー提供分からの寄付	●							
209	(株)フュートレック	地元企業との協業		●						
210	(株)ブリヂストン	東日本大震災復興支援被災地ボランティア		●						
211	プリマハム(株)	香薫ウインナー義援金キャンペーン			●					
212	ホーチキ(株)	消防育英会 東日本大震災消防殉職者遺児育英奨学基金			●					
213	(株)北洋銀行	日本赤十字社への義援金送付						●		
214	本田技研工業(株)	福島物産品販売会開催		●						
215	前田建設工業(株)	震災ボランティア活動	●	●	●	●	●	●		●
216	松尾建設(株)	支援物資の集荷場所、バザー開催場所の無償提供	●							
217	マツダ(株)	マツダ お店についてのアンケート ご回答1件につき50円を寄付	●		●			●		
218	マルハニチロ(株)	さんま祭りの実施	●	●						
219	丸紅(株)	東日本大震災復興支援・丸紅グループボランティアプロジェクト	●	●						
220	ミサワホーム(株)	「津波の教え石」建立	●		●	●				
221	(株)みずほフィナンシャルグループ	みずほの森プロジェクト								●
222	三井化学(株)	被災地での化学実験教室「ふしぎ探検隊」の実施			●					
223	三井住友海上火災保険(株)	被災地の子どもたちのためのJリーガーによるサッカースクールの開催		●	●	●				

企業 No.	会社名	事例名	支援 コミュニティ	産業再生・雇用 創出支援	次世代育成・ 教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織 への支援	県外避難者 支援	その他
224	三井住友トラスト・ホールディングス(株)	組合と連携した震災復興応援企画の実施	●	●				●		
225	(株)三井住友フィナンシャルグループ	東日本大震災被災地支援ボランティア活動	●			●				
226	三井製糖(株)	Sweet Smile 東北		●						
227	三井生命保険(株)	「緑の募金」(使途限定募金:東日本大震災復興事業)								●
228	三井物産(株)	役職員による被災地ボランティア・プログラム	●	●	●	●				
229	三井不動産(株)	東日本大震災被災地CSR研修	●	●	●	●				
230	三菱ガス化学(株)	東日本大震災被災地の中学校への化学実験キット(ほかほかカイロ)寄贈			●					
231	(株)三菱ケミカルホールディングス	東京へ行こう			●	●				
232	三菱地所(株)	Rebirth 東北フードプロジェクト	●							
233	三菱自動車工業(株)	プロジェクト結コンソーシアムの支援	●		●	●		●		
234	三菱重工業(株)	ビヨンド・トゥモローへの支援(冠奨学金)			●	●	●			
235	三菱商事(株)	公財)三菱商事復興支援財団の取組		●	●			●		
236	三菱食品(株)	東日本大震災被災児童自立支援PJ「support our kids」			●					
237	三菱電機(株)	三菱電機 SOCIO-ROOTS 基金による震災遺児等への心のケア活動			●	●	●			
238	(株)三菱東京UFJ銀行	「MUFG・ユネスコ協会東日本大震災復興育英基金」の創設	●		●	●	●			
239	三菱マテリアル(株)	ボランティア活動支援制度の新設								●
240	三菱UFJニコス(株)	社員ボランティア活動	●		●	●			●	
241	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	「ゴーヘイ気仙沼」事務局業務								●
242	三菱レイオン(株)	被災地小学生の東京招待				●				
243	明治安田生命保険(相)	「ぼんた山元気楽校」ボランティア			●	●				
244	森トラスト(株)	自社施設を活用した地域復興への取り組み	●							
245	森永乳業(株)	酪農授業の支援、およびエムズキッチンによる食育支援			●					
246	森ビル(株)	google 主催「震災から3年、キオクと復興の今」に会場提供	●							●
247	安田倉庫(株)	被災地への継続的な支援活動						●		
248	八千代工業(株)	復興支援ボランティア								●
249	(株)ヤマノホールディングス	社内での募金箱設置								●
250	ヤマハ(株)	ヤマハ吹奏楽団による被災地(大船渡市)チャリティコンサート								●
251	ヤマハ発動機(株)	『子供達に笑顔を！東北応援プロジェクト』ウインドカー工作			●					

企業 No.	会社名	事例名	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他
252	(株)USEN	被災地コミュニティ・小中学校へのBGM無償提供	●			●				
253	ユニ・チャーム(株)	ユニ・チャーム版「SUPER COOLBIZ、WARM BIZ」					●			
254	横浜ゴム(株)	大槌町「平成の杜」								●
255	ライオン(株)	「東北に元気を love.石巻」歯みがき・手洗い啓発活動	●		●					
256	(株)LIXILグループ	「みんなの家」への協賛	●							
257	(株)リクルートホールディングス	「RSC緑のカーテン設置ボランティアツアー in Tohoku with NPO法人緑のカーテン応援団」	●							
258	(株)リコー	新入社員研修への被災地支援プログラム導入	●	●						
259	リコーリース(株)	東北復興支援物産展								●
260	リゾートトラスト(株)	愛知ボランティアセンター「ワンコインサポーターズ」活動の支援								●
261	菱洋エレクトロ(株)	エレクトロニクスを中心としたトータルサービス	●							
262	レンゴー(株)	新仙台工場の建設、丸三製紙株式会社早期操業再開および新抄紙機の建設		●						●
263	(株)ローソン	「夢を応援基金」(東日本大震災奨学金制度)			●	●				

## 2. 具体的な事例 [社名五十音順]

### (1) あ行

会社名	(株)アーレスティ				1
事例名	東日本大震災への復興支援				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	宮城県亘理町ボランティアセンター 等				
活動のねらい	大震災被災者へ、一企業として少しでも支援ができればと考え、会社全体として、また社員が自らの意思で何が出来るかを考え行動を起こした。				
概要	会社全体で寄付を呼びかけた。また社員自らの支援活動として、食品等の物資支援や、堆積した土砂類の撤去などを行った。				

会社名	(株)IHI				2
事例名	福島・相馬復興支援マラソンの開催支援				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先					
活動のねらい	当社の事業拠点地域である福島県相馬市の復興に貢献する。				
概要	東日本大震災からの復興支援イベント「福島・相馬復興支援マラソン」の開催のためにグラウンドを開放するとともに、イベントの運営支援のために社員が参加した。				

会社名	あいおいニッセイ同和損害保険(株)				3
事例名	教育環境の整備と産業復興				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	ベルマーク教育助成財団他				
活動のねらい	子どもの教育環境の整備と産業復興を目指す。				
概要	以下の各活動を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベルマーク収集、仕分けのうえ、被災地域の学校に寄贈（2011年度からの3年間で約743万点を収集し73校へ寄贈）</li> <li>・サッカースクールの開催</li> <li>・田んぼの復興作業に協力</li> <li>・物産展等で販路を確保</li> </ul>				

会社名	<b>愛三工業(株)</b>				4
事例名	<b>トヨタグループ東日本被災地復興支援ボランティア</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	仮設住宅の住民の方どうしの相互交流促進、また遊び場を失った子供たちの支援のために、交流を実施する。復興が進む大船渡市や住田町では、震災の年に中止になったイベントが一昨年から徐々に復活しているので、運営のお手伝いに参加することでトヨタグループとして気仙地区の皆さんへの応援の気持ちを表わす。				
概要	昨年までは、側溝の泥出しや草刈り、田んぼの石拾いや牡蠣の養殖のお手伝いなどの生活支援から、仮設住宅の子供たちと一緒に運動したり、工作やゲームをして交流した。また大船渡市、住田町の夏祭りのお手伝いも行った。				

会社名	<b>アイシン精機(株)</b>				5
事例名	<b>トヨタグループによる東日本大震災「被災地復興支援ボランティア活動」</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		

寄付・連携先	NPO愛知ネット
活動のねらい	東日本大震災被災地の人々に対し、トヨタグループ従業員が一体となって、ボランティアとして被災者の気持ちに寄り添いながら復興支援活動を行う。
概要	岩手県気仙地区で活動を行った。今後は、現地での復興支援ニーズが多様化していることから、従来の「生活」支援に加え、「子ども」「観光・産業」の両分野でも支援活動を実施していく。

会社名	<b>愛知製鋼(株)</b>				6
事例名	<b>東日本大震災復興支援活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	トヨタ自動車グループ企業				
活動のねらい					
概要	トヨタ自動車グループ企業17社協働により、現地復興支援活動として社員がボランティアで現地に赴き、現地ニーズにあった支援活動を実施する。期間は年間4クールに分け3泊4日の期間で実施しており、当社も社員を派遣している。また、被災地域の復興支援を目的に、社員の賛同者を募り、給与から100円/毎月を天引きし寄付するワンコイン募金を立上げ、寄付金はプールし年末に釜石市に寄付している。現在500名の賛同者がおり、毎月賛同者を募っている。2015年度までの継続事業としている。				

会社名	<b>(株)青森銀行</b>				7
事例名	<b>東日本大震災中小企業復興支援ファンドへの出資</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	ファンド出資
				●	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	大和企業投資株式会社				
活動のねらい	被災地域等の中堅中小企業の復旧に留まらず、新事業展開も含めた復興等、新たな成長・発展を目指す企業を積極的に支援することにより、早期の被災地域等の復興と持続的発展に貢献する。				
概要	東日本大震災中小企業復興支援ファンドへの出資を通じて、当該目的に合致する中堅中小企業から今後設立されるベンチャー企業まで、業種を問わず幅広く投資を行う。				

会社名	<b>曙ブレーキ工業(株)</b>				8
事例名	<b>福島県内に保有する当社遊休施設の公的機関への貸し出し</b>				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●		
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	総務部				
活動のねらい	復興支援の一助となるとともに、将来を担う盛大への育成支援を兼ねている（富岡町立学校への支援）。				
概要	桑折町では除染作業現場事務所、三春町では富岡町立小中学校への暫定校舎として当社の遊休施設を貸し出ししている。また、富岡町老人介護センターへの施設貸し出しも行っている。				

会社名	<b>アコム(株)</b>				9
事例名	<b>被災地での影絵・生演奏コンサートの開催</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
			●		
寄付・連携先	開催地の行政機関（県・県教育委員会）および（社福）県社会福祉協議会				
活動のねらい	アコムは、経営の基本的な理念として、創業の精神に「信頼の輪」を、企業理念に「生活文化の向上に貢献する」を掲げている。社会貢献活動においても、この理念に基づいて、社会福祉、地域貢献等、さまざまな活動を通じて、地域社会との良好な関係を築きつつ、「身近なアコム」と「社会に調和した企業市民」を目指す。				
概要	全国各地で開催している影絵と生演奏を組み合わせたバリアフリーコンサートを被災地（福島、名取）でも開催した。手話通訳、車イス席の拡充等の工夫を施し、福祉施設の利用者（家族会）や地域住民を無料招待した。				

会社名	<b>アサヒグループホールディングス(株)</b>				10
事例名	<b>森の学校プロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		



実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	●
寄付・連携先	東松島市、CWニコルアフターの森財団	
活動のねらい	被害にあった学校の再建にあたり、従来の学校ではなく、地域の自然環境を活かした「森の学校」を実現すべく、「ニコルの森の学校」プロジェクト委員会が創設された。当社も協賛及び委員会へ参加をしている。	
概要	地域の自然環境を最大限活かした復興となるように、自然環境調査を実施し、その結果をもとに「森の学校」建設予定地で、地域の皆さんと一緒に森づくりをしている。実際に「森の学校」が完成するのは最低でも4年先だが、それを待つのではなく、森の再生をしながら、森の授業を始めている。	

会社名	<b>朝日生命保険(相)</b>				11
事例名	<b>東北支援地産マルシェ</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●		
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	岩手・宮城・福島各県のアンテナショップ(東京店舗)、おらが大槌復興食堂				
活動のねらい	被災地の商品を積極的に購入することにより、被災地における産業の活性化を図ることを目的として被災地の名産品の販売会(マルシェ)を開催した。継続的に実施することで、震災の風化を防ぐとともに、被災地に行かなくても、被災地復興に役立つことができることを従業員に意識してもらいたいと考え企画した。				
概要	毎年、3月に東京、大手町の朝日生命大手町ビル1階エントランスフロアの一部を開放し、岩手・宮城・福島各県のアンテナショップならびに岩手県で活動している「おらが大槌復興食堂」が出店し、名産品の販売会(マルシェ)を開催している。毎年、千名を超える来場者があり、2014年3月で3回目の開催となった。2014年度も実施する予定である。				

会社名	<b>味の素(株)</b>				12
事例名	<b>「健康・栄養セミナー」</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	市町村役場健康推進課等				
活動のねらい	応急仮設住宅、みなし仮設にお住まいの方の「コミュニティ作りの一助」となることを目指す。				
概要	移動式調理台『どこでもキッチン』を仮設住宅の集会所に持ち込み、「健康で栄養バランスのとれたおいしい食事」を取っていただく。				

会社名	アステラス製薬(株)				13
事例名	花卉の寄贈				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	被災地自治体				
活動のねらい	障がい者雇用による取り組み(やりがい)と被災地の心のケアを行う。				
概要	障がい者が種から育てた花を被災地の自治体に送ることにより、障がい者の仕事に対するやりがいと花による被災地の心のケアを行う。 被災地でも花を育てようとする前向きな気持ちを持ってもらう。 1年間四季を通して花を送っているが、花を見る人から癒されるという言葉の頂いたり、今度は自分たちで花を作って育てようという気持ちになっていただいた。				

会社名	アズビル(株)				14
事例名	納涼祭における被災地支援活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	宮城県七ヶ浜 きづな工房				
活動のねらい	被災地では生活の自立につながる支援が求められていることから「被災地から商品調達・販売」する支援を目指している。				
概要	主に工場で実施される納涼祭などで被災地の物品販売するとともに、被災地手作り品を景品等として購入する形で、2012年度から支援を実施している。				

会社名	(株)ADEKA				15
事例名	相馬工場近隣遊休地の無償貸与等				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	土地貸与	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●		

	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	土地貸与
				●	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	相馬市、福島県				
活動のねらい	被災地の復興をねらいとする。				
概要	相馬工場社宅用地を仮設住宅用地として、相馬工場敷地の一部を消波ブロックのストックヤードとして、相馬市に無償貸与している。また、福島県の水産種苗研究・生産施設として、相馬工場内で定期借地権設定の覚書を福島県と締結した。				

会社名	<b>(株)アドバンテッジ リスク マネジメント</b>				16
事例名	<b>被災地の公務員に対するメンタルヘルスケア</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
				●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	地方公務員災害補償基金				
活動のねらい	主に被災地に勤務している地方公務員（市役所、組合、消防署等）の方々のメンタルヘルスケア対策を行う。				
概要	ストレスチェックの実施、組織診断、カウンセリング窓口や産業保健師面談の設定、集合研修などを行っている。				

会社名	<b>アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)</b>				17
事例名	<b>“We Are One Family”活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	被災地域の自治体が運営する子どもたちのための育英基金へ寄付	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	いわての学び希望基金・東日本大震災みやぎ子ども育英基金・東日本大震災ふくしま子ども寄附金				
活動のねらい	被災地域の自治体が運営する子どもたちのための育英基金に寄付を実施する。				
概要	当社の主力商品であるがん保険・医療保険の販売件数に応じて、本活動に賛同した代理店と当社がそれぞれ、震災孤児・遺児への支援金を被災地域の自治体に寄贈する取組を行っている。2014年3月末で活動は終了し、累計寄付金額は、368,095,594円となっている。				

会社名	<b>(株)安藤・間</b>				18
事例名	<b>気仙沼でのボランティア活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●				
寄付・連携先	気仙沼市				
活動のねらい	被災地に活気を戻し、市民が元気になることを目指す。				
概要	牡蠣・ホタテ養殖場と民家の復旧作業に従事した。				

会社名	<b>アンリツ(株)</b>				19
事例名	<b>子ども支援プロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●		●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	震災後、当社工場のある福島・郡山地区での地域貢献として、子どもの外遊びを支援している。背景として、福島では、原発事故後の屋外での遊びが制限され、その影響で子どもが肥満傾向にあると言われ、運動能力も全国平均を下回っている。そこで、成長期にある子ども達の心身の健全な成長を支援することを目的にNPOやPTA連合会等と協力し、外遊び支援を継続的に実施してきている。				
概要	2012 年度には、郡山市PTA連合会やNPOセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、生活共同組合コープ・福島等に協賛し「オータムキャンプ in 湖南」として子ども支援行事を開催した。2014 年度は、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、こどもの森ネットワークの「こめら外遊びデビュー大作戦」を支援、資金と社員ボランティアを提供する。年 10 回実施予定である。				

会社名	<b>イオン(株)</b>				20
事例名	<b>東北復興支援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	岩手県、宮城県、福島県				
活動のねらい	地域のボランティア活動を応援する通常の取り組みを、3月は岩手、宮城、福島の子どもたちを応援する「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」として3日間実施。期間中、お客さまより専用ボックスに投函いただいたレシートの合計金額の1%を、被災した子どもたちの「くらし」と「学び」を応援する育英基金に寄付。 子どもたちの健やかな成長を願う全国のお客さまの想いを東北へ届ける。				
概要	2013年3月9～11日の期間中、全国約1,600店舗でお客さまから専用ボックスに約480万枚・94億5,000万円分のレシートを投函いただき、1%に当たる9,450万円を各県の子どもたちの未来を支援する「いわての学び希望基金」「東日本大震災みやぎこども育英募金」「東日本大震災ふくしまこども寄附金」に贈呈し、3県の子どもたちの生活や就学の支援に役立てていただいた。				

会社名	<b>出光興産(株)</b>				21
事例名	<b>東北復興支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	SS販売店の復興と心のケアなど	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	東北復興支援室の設置
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先					
活動のねらい	①SS販売店の皆さまの心のケアを含めてサポートすること。 ②SS営業を再開する道筋をつけること ③復興需要の獲得の支援				
概要	被災エリア販売店担当と営業・企画担当チームの2チーム15名体制からなる、東北復興支援室を設置した。被災エリア販売店担当は販売店とのコミュニケーションおよび情報の共有化を推進、営業・企画担当チームは関係官公庁との折衝や復興需要への対応などを行った。				

会社名	<b>伊藤忠エネクス(株)</b>				22
事例名	<b>復興支援ボランティア活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	買い物による経済的支援	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	
寄付・連携先	被災地NPO団体	
活動のねらい	地域に根ざしたエネルギー企業として、地域が困っている事の解決に協力する。また、被災地域の現場を見たことを、参加した社員が周囲に話をする事で震災の風化の防止を狙う。	
概要	被災地の都市の中から、NPO等にボランティアの需要状況を伺いながらその都度、活動地を選定している。	

会社名	<b>伊藤忠商事(株)</b>				23
事例名	<b>ブランド米販売協力、子ども支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	①NPO法人 AidTAKATA、②公益社団法人日本国際民間協力会、③認定NPO法人国境なき子どもたち				
活動のねらい	①農業復興のためのブランド米「たかたのゆめ」販売協力 ②伊藤忠子どもの夢ファンド設立し、福島県、宮城県、岩手県の小学・中学・高校生を支援				
概要	①「たかたのゆめ」の販売にグループ会社が協力し、都内のデパートなどで販売した。田植えや稲刈りには社員ボランティアも参加した。 ②陸前高田市の全少年野球チームが参加する「伊藤忠子どもの夢カップ」大会を継続開催した(2014年は4月12~13日、9月27日~28日の2回)ほか、岩手県の山田高校ボート部への救助艇等の支援、福島県の子どもたちを東京に招待し「都響ジョイントコンサート」への特別参加支援(2013年7月27日)を行った。 ③「伊藤忠子どもの夢サマーキャンプ in 陸前高田」では米国大学生と陸前高田市の小				

会社名	<b>伊藤忠テクノソリューションズ(株)</b>				24
事例名	<b>東日本大震災復興支援ボランティア活動支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	町づくり支援ニーズ調査	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●				
寄付・連携先	宮城県女川町				
活動のねらい	東日本大震災被災地での社員の自主的なボランティア活動のバックアップを実施し、継続的に被災地を支援していく。				
概要	観光支援、教育支援、清掃、イベント支援など、社員の自発的な被災地でのボランティア活動を支援する。				

会社名	宇部興産(株)				25
事例名	社員による自主的な支援活動のサポート				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい					
概要	ボランティア休暇取得に伴う支援 (情報提供、交通費補助、休暇取得への配慮など)を行っている。				

会社名	NEC東芝スペースシステム(株)				26
事例名	被災地域への求人				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	求人
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	災害監視、通信など被災地の復興につながる事業を展開しており、被災地からの採用による事業の推進を期待する。				
概要	津波被災校を求人対象に加え、2014年度入社者では当社で8人の技能職新卒のうち3人を津波被災校から採用した。				

会社名	NECフィールディング(株)				27
事例名	NEC" TOMONIプロジェクト"との連携				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●		●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	●
寄付・連携先	NEC、宮城県南三陸町	
活動のねらい	一日も早い被災地の復興を心より祈念するとともに、今後も被災地の状況・ニーズを見極めながら、NECグループらしい情報通信技術を活用した支援、そして、社員の参画による多様な取り組みを、自治体やNPOをはじめとするステークホルダーの方々と協働して、継続的に行う。	
概要	NECを中心とするNECグループ全体の活動で、当社も協賛し積極的な参画を行っており、宮城県南三陸町で開催されている「復興市」の運営ボランティア等、被災地のニーズに合わせた支援活動を定期的に行っている。特に2013年度は、普段東京都で活動している従業員ボランティアチーム「みどりのおんがくたい」が被災地へ赴き、老人福祉センター、ホテル、復興市にて慰問演奏会を行った。	

会社名	NTN(株)					28
事例名	東北復興支援活動研修への若手社員参加					
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	
	●	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野			
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態		
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降		
	●			●		
寄付・連携先						
活動のねらい	人と協力することや人の気持ちを考えることについてどうあるべきか考え、社会人としての自分を見直すきっかけとすることを目的に、入社年度の浅い学卒入社者のうち希望者約30人が宮城県石巻市にて、「東北復興支援活動研修」に参加した。これは特定非営利活動法人「石巻復興支援ネットワーク」の支援のもと、2013年より新たな取り組みとして実施されたものである。					
概要	初日は石巻市内を視察した。日和山での説明を受け、2日目は牡蠣養殖用の27mのいかだを2台完成、ビニールハウスで130袋の土嚢積み、廃材置き場では、草取りと清掃を行った。3日目は、仮設団地のエアコンフィルターの清掃、昼への防カビ剤塗布などを実施した。活動時には、団地の方と打ち解けるにつれて仕事を頼まれたり、お茶を出していただくなど、コミュニケーションを深めることもできた。(2013年実績)					

会社名	(株)エヌ・ティ・ティ・データ					29
事例名	BPOセンター構築&ITリテラシー向上を目指した社員ボランティア					
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	
		●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野			
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付	
				●		
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態		
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降		
	●			●		



寄付・連携先	OPEN JAPAN、BHNテレコム支援協議会、日本カーシェアリング協会 等
活動のねらい	BPOセンター構築では、東日本大震災において甚大な被害をこうむった石巻市において、安定的な雇用創出を行うことにより、被災者の生活安定、経済復興の一助を担う。社員ボランティア活動では、PC教室などを開催し、現地のITリテラシーの向上に寄与する。
概要	(1) BPOセンター 2012年1月にBPOセンターを設立。NTTデータグループのアウトソーシング業務を集約し、業務範囲を拡大しつつ、継続的に雇用を拡大。2014年3月末における雇用人数は約90名である。 (2) 社員ボランティア BHNテレコム主催のPC教室にて、社員ボランティアが講師補助として参加している。また、仮設住宅の子どもたちやNPO向けのPC教室も開催した。

会社名	<b>(株)荏原製作所</b>				30
事例名	<b>東京都大田区が行っているボランティア活動への社員参加支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	大田区被災地ボランティア調整センター				
活動のねらい	東日本大震災の復興を支援したい社員のために、会社を通じて大田区への申込・手続きを行うとともに、宿泊費・ボランティア保険の加入費用を会社で負担することで社員のボランティア活動を支援している。				
概要	毎月社内イントラを通じて全社員に対してボランティアを募集し、瓦礫の撤去、清掃、イベントの設営作業などその時の状況やニーズにあわせて様々な活動を実施してきた。2011年度から2013年度の間でのべ67名が参加している。				

会社名	<b>王子ホールディングス(株)</b>				31
事例名	<b>ネピアエンダー 被災地高齢者支援活動 支える人を支えよう!</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	NPO法人 まごころサービス福島センター				
活動のねらい	2011年の東日本大震災直後に開始した被災地支援活動を継承し、2012年からは、大人用紙おむつの福島工場開設に伴い、福島における被災高齢者支援を実施している。震災の風化を防ぐため、また、大人用紙おむつを扱う当社だからこそ、課題解決にむけて取り組める活動と位置づけ、社員ボランティア参加制度も導入し、社員一体となった取り組みを実施している。				

概要	大人用紙おむつ「ネピアテンダー」の売上の一部で、被災地福島の高齢者を支える「まごころサービス福島センター」の活動を支援している。仮設住宅での生活を強いられている高齢者の、孤独感や閉塞感を緩和するため、誰もがいつでも立ち寄れる、お年寄りとお年寄りの笑顔の交流の場「うららか広場」の支援を実施している。また、定期的に社員がボランティアとして参加し、近隣のみなさんとの交流を深めている。
----	--

会社名	<b>オエノンホールディングス(株)</b>				32
事例名	<b>仮設住宅居住者への支援物資の配布</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	宮城県南三陸町 さかなのみうら物資プロジェクト				
活動のねらい	震災後1～2年経過しても、移手段を持たない方など、食品・日用品がスムーズに入手できない実態があった。このため、仮設住宅居住者への支援物資配布が、被災者の自立支援につながると考え、社員を派遣し、自社商品を含め支援物資の配布を行った。				
概要	自社商品(酒類)を支援物資として仮設住宅居住者へ配布した。また、配布した酒類を仮設住宅での夏まつり等で社員が振る舞うことで、地域コミュニティ活性化につなげてもらった。				

会社名	<b>オークマ(株)</b>				33
事例名	<b>顧客設備の修理</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先					
活動のねらい	東日本大震災で被害を受けた設備機械の迅速な復旧と被災地産業の早期立上げを支援する。				
概要	震災で被害を受けた設備機械の修理・メンテナンス等を行った。				

会社名	<b>大阪ガス(株)</b>				34
事例名	<b>「御堂筋東北復興支援バザー」の開催</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●				
寄付・連携先	「遠野まごころネット」「東日本大震災復興サポート協会」等				
活動のねらい	関西地方でもできる東北支援の方法として、東北地方で生産された商品の購入を行うとともに、東北地方の現状について情報発信を行い、まだまだ支援の必要なことを伝える。				
概要	5 月と 10 月に各 4 日間、本社ビル 1 階の御堂筋側において、「御堂筋東北復興支援バザー」をりそな銀行と共催で開催した。東北地方の物品の販売や、被災地の現状等のパネル展示を行った。				

会社名	<b>(株)大林組</b>				35
事例名	<b>復興、再生をめざして～かえるかわうち JV が深める地域との絆～</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先					
活動のねらい	かえるかわうち JV 工事事務所は、福島県双葉郡川内村の除染特別地域に指定されているエリアで除染作業を行っている。同工事事務所は、作業に対する住民の不安を解消するために、さまざまな催しを通して地域住民との交流を深めている。				
概要	2012 年 7 月に作業に着手して以来、同工事事務所は、ゴミ拾い・道路の草刈り活動への参加やチャリティーコンサートの運営協力、クリスマスイルミネーションの装飾、餅つき大会の開催などを通して交流を深めている。2013 年 5 月には農家の方々が早期に営農を再開できるようにとの思いを込めて、除染した土地に土壤改良効果が高いレンゲを播種し、同年 9 月に満開の花が咲き誇った。				

会社名	<b>岡谷鋼機(株)</b>				36
事例名	<b>食堂において東北地方の食材を利用</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	●
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●				
寄付・連携先					

活動のねらい	食材の利用を通じて少しでも震災復興に貢献したいと考えた。
概要	東北地方の食材を社内食堂でランチメニューに使用している。

会社名	<b>沖電気工業(株)</b>				37
事例名	<b>OKI・丸紅・みずほ 復興支援ボランティアプロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	丸紅(株)、(株)みずほフィナンシャルグループ				
活動のねらい	津波被害を受けた宮城県七ヶ浜町の復興支援のため、同町のボランティアセンターと連携して、海岸清掃や田畑の再生に向けた作業など、行政による支援が届きにくく、ボランティアならではの貢献ができる分野において、現地のニーズに応じた活動を継続的に実施していく。				
概要	2011年6月以来、2014年度まで6回にわたり、宮城県七ヶ浜町への社員ボランティア派遣プロジェクトを企画・実施している。ガレキ撤去、海岸整備などを経て、現在は主要産業の一つである農業復興のため、塩害の残る農地の再生活動などを中心に実施している。				

会社名	<b>(株)奥村組</b>				38
事例名	<b>東日本大震災・被災地ボランティア研修</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先					
活動のねらい	被災地域の復旧・復興に貢献することや、活動を通じて企業の社会的責任や建設業の使命を再認識する。				
概要	新入社員46名を岩手県陸前高田市に派遣し、沿岸部において震災瓦礫の中から行方不明者の手掛かり品を捜す支援活動を行った。				

会社名	<b>小野薬品工業(株)</b>				39
事例名	<b>被災地に対する義援金</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
					●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先	日本赤十字社, 日本製薬工業協会				
活動のねらい	救済活動を支援し、復興に役立てていただく。				
概要	日本赤十字社を通じて義援金の寄付、日本製薬工業協会を通じて自社品（糖尿病性神経障害治療剤、うがい薬）の寄付を行った。				

会社名	<b>オムロン(株)</b>				40
事例名	<b>東日本大震災復興支援京都マラソン 社内募金</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	京都市 京都マラソン事務局に寄付				
活動のねらい	全社イベントである同マラソン時期に、東日本大震災の復興をグループ全体で願うよう、社内募金を実施している。				
概要	京都マラソンは、東日本大震災の復興支援を掲げている。その趣旨に同意し、当社も大会に協賛するとともに、従業員からの募金も募っている。				

会社名	<b>(株)オリエントコーポレーション</b>				41
事例名	<b>東日本大震災復興ボランティア</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先	南三陸町災害ボランティアセンター				
活動のねらい	弊社の社員、家族、取引先など直接被災した方が多数いる中、社会の一員として復興支援に取り組む。				
概要	1回の活動で2日間のボランティア活動を行う。ボランティアセンターに連絡し、現地のニーズに応じた活動を行っている。社員とその家族が行うボランティア活動に係る経費は会社で負担、ボランティア休暇（有給休暇）扱いとし、参加を促進している。				

## (2) かけ

会社名	花王(株)				42
事例名	みちのく復興事業パートナーズへの参画				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人ETIC.				
活動のねらい	東北で復興に取り組み、今後の東北を支えていくリーダーたちを企業が力を合わせて支援していくことを通じて、東北の自立的な復興の流れを支える。				
概要	現地のニーズを明らかにし、企業の持つ人材、情報、専門性などのリソースを活かした支援につなげる。また、多くの企業が参考にして取り組めるような復興支援の事例づくりも推進している。				

会社名	カシオ計算機(株)				43
事例名	農地再生活動への協力				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	Reroots(2013)、TATTON事務局、アグリードなるせ(2014)				
活動のねらい	(1) 東日本大震災の復興支援の一環として、農地再生・農業の復興を支援する (2) 新入社員が企業のCSR理念を体感し、理解する				
概要	農業法人と連携し、震災で塩害を受けた畑の再生活動を実施した。 2013年は、震災後、塩害で固くなった農地を耕し、農作業の弊害となる異物を除去する作業を実施した。 2014年は、根から塩分を吸収する綿花を栽培することにより土壌を再生し、3年後には通常の農作物が育てられる土壌をめざし、畑への石灰まきや畝作り、苗ポット作りを実施した。				

会社名	鹿島建設(株)				44
事例名	建設プロジェクトを通じた地元とのコミュニケーション				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●		

	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先					
活動のねらい	建設現場は多くの人出を必要とし、また多くの専門工事業者や関係者がいるため、地元雇用と地産品の物販などを通じて、地域経済の活性化に貢献する。				
概要	災害廃棄物処理が終わり、現在は本格的なまちづくりプロジェクトがスタートしている。この中でなるべく地元の雇用を確保して事業を進めている。また、現場事務所の一部を月に 1 度開放して、地元の農産物や水産物を販売して地元への還元を進めたり、プロジェクトが終了するまでに、関係省庁と連携して、就業支援や資格取得の支援を行ったりしている。				

会社名	<b>(株)カシワバラ・コーポレーション</b>				45
事例名	<b>被災者としての復興活動支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●				
寄付・連携先					
活動のねらい	震災を風化させないため、被災者同士の絆を大切にするための活動を行う。				
概要	営業所の被災地域を中心に、平日休日を問わず、清掃活動等に参加する社員を支援している。				

会社名	<b>(株)カネカ</b>				46
事例名	<b>経済同友会「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」への参加</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●		●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	公益社団法人 経済同友会「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」				

活動のねらい	2016年9月まで、5年間10期にわたって寄付を集め、中長期にわたって被災地に寄付を行う「プラットフォーム」を通じて被災地に届ける。寄付先として、人づくりや経済活性化に役立つ組織を事前に選定し、東北の人々と経済を元気にすることに貢献する。
概要	「人づくり」を重視し、将来を担う若者を支えるため、(1) 地域経済の基盤となる専門高校(農業、水産、工業など)への実習機材の提供を中心に、(2) 産学連携の拠点となる国公立大学による復興事業、(3) 震災で保護者を亡くした子どもたち向けの給付を行う各県運営の基金などへの支援を行っている。

会社名	<b>兼松(株)</b>				47
事例名	<b>東日本大震災被災地支援ボランティア活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	岩手県陸前高田市の復興支援を目的として2011年7月より継続的に活動中である。				
概要	現地陸前高田市復興サポートステーションから当日割り振られた作業を行う。2013年度活動内容は、漁場支援、沼の泥の引き出し作業等である。				

会社名	<b>川崎汽船(株)</b>				48
事例名	<b>復興支援ボランティア活動 社員参加</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	特定非営利活動法人フェローズ・ウィル				
活動のねらい	被災地で必要とされている作業について、現地の人手不足を社員の参加により労働力を支援する。被災地の方々の直接の声を聞くことで、震災に対する知識や防災意識を高め、また、ボランティアに携わって企業で、自分で何が出来るのかを考える機会を与え、自身の行動に反映できることが目標。				
概要	南三陸町への社員ボランティアツアーを計画し2013年度は2回実施した。4月は漁業支援としてワカメの収穫と出荷作業のお手伝いを行った。9月は漁業の鎌作りと農業支援で田畑のガレキ除去作業を行った。復興にはまだ遠い現実を体験したことで、継続的に支援していくことを企業として、また参加者個々として確信した。				

会社名	<b>川崎重工業(株)</b>				49
事例名	<b>次世代育成支援活動</b>				



分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
寄付・連携先	●				
活動のねらい	東北被災地の復興を担う様々な企業と協力して、復興を担う岩手県・宮城県の小学生、中学生、高校生たちを対象に、「まちづくりに関連する科学・技術を学び、自ら考えるための継続的な教育支援を行っている。				
概要	自社の7分野の製品を素材とした実験工作プログラムを順次開発し、科学イベント等への出展や出張授業の形で小学生を中心に展開している。				

会社名	<b>神田通信機(株)</b>				50
事例名	<b>東北復興プロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
寄付・連携先	●				
寄付・連携先	米国NPO法人 アーキテクチャー・フォー・ヒューマニティ（AFH）				
活動のねらい	東北の被災地の復興支援を目的に、被災者の方々が一日も早く仕事に就き、被災地全体の長期的な経済復興に踏み出す支援をするのと同時に、その地域に必要なとされている集会所や教育施設、運動施設、公園など地域全体に波及効果を起こすことを目指した活動をしている。				
概要	東日本大震災で被災した中小企業、個人事業主のほか、NPO法人、法人設立準備中の任意団体、被災地で新たに起業しようとする方、国や県など他からの補助金等を受けられない方、或いは受けられても十分ではない方、自身で提案した事業を実現、持続可能な方を対象に支援をしている。				

会社名	<b>キッコーマン(株)</b>				51
事例名	<b>チームおむすび活動(被災地での料理教室)</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
寄付・連携先	●				

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	●
寄付・連携先	NPO法人ソウルオブ東北	
活動のねらい		
概要	NPO法人ソウルオブ東北と協働で被災地での食を通じたコミュニケーションづくりを目的とした「チームおむすび」活動を2011年11月より月2回のペースで実施している。活動は被災地の仮設住宅の集会場において、プロの料理人による料理教室を実施するもので、キッチンマングループは活動資金・食材などの支援とともにサポートスタッフとして社内ボランティアを毎回参加させている。	

会社名	キヤノン(株)				52
事例名	福島コミュニティサポート				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	避難生活者支援	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	福島県内の社会福祉協議会(双葉町、大玉村、大熊町など)				
活動のねらい	福島で事業を展開するキヤノングループによる復興支援活動で、地域の社会福祉協議会と連携して仮設住宅や借り上げ住宅などで暮らす方々のコミュニティづくりを応援する。				
概要	社員やOBが講師となった写真教室や写真撮影会、交流会などを行うことによって、写真を通して、参加者同志がふれあえる場を提供している。女性を中心としたコミュニティ活動が多いなか、デジタルカメラの撮影会を行うことで、男性にとっても参加しやすい活動として評価をいただいている。				

会社名	キヤノンマーケティングジャパン(株)				53
事例名	みんなの笑顔プロジェクト～Smile for the Future～				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	避難生活者支援	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	公益社団法人 日本国際民間協力会(NICCO)、(特非)フロンティア南相馬、有限会社 IGNITION、おおたわら都市農村共生・対流推進協議会、大田原市、大田原市教育委員会				
活動のねらい	写真撮影プログラムや自然体験プログラムを通して、人と人とのコミュニケーションづくりや、子供たちの心を育むお手伝いを行う。				
概要	キヤノン MJ グループは、2012年1月から、東日本大震災の被災地に向けた復興支援活動として、「写真を楽しもう・自然と遊ぼう」をコンセプトとした「みんなの笑顔プロジェクト～Smile for the Future～」を実施しており、被災地の児童館等で写真教室を開催している。2013年は写真教室を5回実施した。				

会社名	京セラ(株)				54
事例名	東日本大震災ボランティア活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	被災地域の復興支援と将来世代の育成				
概要	京セラ労働組合主催の東日本大震災ボランティア活動に社員が参加している。また、被災地の学生が、震災時に救援・復興活動でお世話になった米国海軍の基地があるサンディエゴの訪問を支援する「TOMODACH in San Diego 2013」を実施している。				

会社名	共同印刷(株)				55
事例名	企業マルシェ「うまいもの市場」の開催				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	福島県東京事務所、宮城県東京事務所、会津地域経済循環推進協議会、宮城ふるさとプラザ				
活動のねらい	被災地である東北地方を購買活動を通じて応援しようと、社員参加型の社会貢献活動として2011年度より実施している。				
概要	本社ホールで開催し、福島県・宮城県の8店舗が、果物やお菓子、ラーメン、海産物、地酒など自慢の特産品を販売した。当グループ社員のべ800名が参加し、約120万円の売上に貢献した。				

会社名	協和発酵キリン(株)				56
事例名	キリン絆プロジェクト 子どもの笑顔づくり支援・・・卓球を通じた支援				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	

	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先					
活動のねらい	当社卓球部員が、卓球の技術指導を行うとともに、「いのち」とまっすぐ真摯に向き合うことの大切さを伝えるなど、子どもたちの夢と希望の創造と豊かな心の成長を支援する。また、誰もが楽しめる卓球を通じて被災地のみなさんの笑顔の輪を広げる活動を被災3県で展開する。				
概要	以下の活動を実施した。 ・<卓球教室>2013年12月末までに、25会場で小中高生5,980名を対象に開催。 ・<卓球交流会>2013年12月末までに、仮設住宅等における卓球交流会を19回(1,253名参加)、障がい者卓球交流会を5回(305名参加)開催。 ・その他、4県卓球交流大会への協賛や卓球台の寄贈(累計301台)を実施。				

会社名	<b>キリンホールディングス(株)</b>				57
事例名	<b>復興応援 キリン絆プロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	(公社)日本フィランソपी協会、(公社)日本財団、(公財)日本サッカー協会 等				
活動のねらい	被災地の皆さまと一緒に復興に取り組みたいという想いから「絆を育む」をテーマに、被災地の皆さまの“地域社会の絆”や“家族の絆”を一層深めていただけるよう「地域食文化・食産業の復興支援」、「子どもの笑顔づくり支援」、「心と体の元気サポート」の3つの幹で一貫した活動を行っている。復興の現状を踏まえ、未来につながる絆を育むことを目指し、今後も「復興応援 キリン絆プロジェクト」の活動を継続していく。				
概要	農業・水産業支援では、生産支援だけでなく、農産物・水産物のブランド育成支援、6次産業化に向けた販路拡大支援を行っている。また、将来にわたる担い手・リーダー育成支援として、「東北復興・農業トレーニングセンタープロジェクト」の支援、東北・岩手・福島3大学への支援も行っている。さらに、岩手県、宮城県、福島県の小学生を対象に、巡回によるサッカー教室「JFA・キリンスマイルフィールド」の開催も行っている。				

会社名	<b>クオール(株)</b>				58
事例名	<b>スチューデント・シティ(仙台・いわき)</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
		●
寄付・連携先		
活動のねらい	小学 5～6 年生の児童を対象にした体験型経済教育プログラムで、主な目的は、下記の 2 点である。 ①薬の大切さや怖さ、薬剤師という職業について理解してもらい、健全な青少年の育成に貢献する。 ②働くことの意義や将来について考える機会を提供する。	
概要	スチューデント・シティ会場内に模擬薬局を出店し、実際の薬局業務（調剤・投薬）を体験してもらう。講師役は、弊社社員がボランティアで行っています。	

会社名	<b>(株)クボタ</b>					59
事例名	<b>農業高校への実習支援</b>					
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	
			●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野			
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付	
				●		
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態		
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降			
	●		●			
寄付・連携先	宮城県農業高校、福島県立磐城農業高校					
活動のねらい	被災して実習もままならない状態だった農業高校の活動再開にあわせて、新しい営農方法の実習機会を提供する。					
概要	社員や農業機械を派遣して講習や現場実習をお手伝いしている。					

会社名	<b>(株)クレハ</b>					60
事例名	<b>東日本の「食と農の復興支援」</b>					
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	
		●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野			
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付	
	●					
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態		
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降			
	●		●			
寄付・連携先	東北大学、福島大学、岩手県立大学					
活動のねらい	被災地域の食と農の復興を支援する。					
概要	プロジェクトをスタートさせてから、8,300 万円の寄付を実施した。					

会社名	<b>(株)グロービス</b>					61
事例名	<b>グロービス経営大学院「東北リーダー育成奨学金」</b>					

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先					
活動のねらい	東北の復興と新たな創造を担うビジネス・リーダーの育成が急務と考え、2012年にグロービス経営大学院仙台校を開校。東北6県から仙台校に通学する学生に対して、入学年度に応じて受講料の1～3割に当たる奨学金を給付する制度を設け、2017年度までの継続支援を決定している。				
概要	奨学金は、グロービス、および一般財団法人KIBOW、学校法人グロービス経営大学院東日本大震災義捐金等から支給する。給付の対象は、東北6県（青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県）在住で仙台校に通学する学生としている。				

会社名	<b>グンゼ(株)</b>				62
事例名	<b>復興活動をしているNPOを含む団体への寄付</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	(公財) CIVIC FORCE				
活動のねらい	災害時に対応する団体と復興活動に取り組む。				
概要	災害時の緊急支援として、寄付の取り決めをしている。				

会社名	<b>(株)群馬銀行</b>				63
事例名	<b>東邦銀行とのATM提携</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先					
活動のねらい					
概要					

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	●
寄付・連携先	(株) 東邦銀行	
活動のねらい	東日本大震災の影響により、福島県から群馬県へ避難されている東邦銀行のお客さまへの利便性向上を図る。	
概要	平日 8:45 から 18:00 までの間、東邦銀行のお客さまが当行の A T M をご利用になる場合、及び当行のお客さまが東邦銀行の A T M をご利用になる場合の A T M 利用手数料を無料とし、それ以外のお取扱い時間内における A T M 利用手数料は 108 円 (税込み) に引き下げる。	

会社名	KDDI(株)				64
事例名	被災地におけるタブレット教室の実施(デジタルデバイドの解消)				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	IT 化支援	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	一般社団法人ボランティアステーション in 気仙沼など				
活動のねらい	KDDI は 2011 年度から東日本大震災の被災地において様々な支援活動を実施しており、2013 年度末で延べ約 400 名の社員が東京から 2 泊 3 日の被災地支援活動に参加してきた。これまでは産業復興支援活動が中心であったが、今後は被災地でのコミュニティ再生支援及びデジタルデバイス解消に向けた取り組みも行う。				
概要	被災地における仮設住宅でのコミュニティ再生(引きこもり解消等)とデジタルデバイス解消を目的に、当社社員が仮設住宅に赴き、タブレット教室を開催する。受講者一人ひとりにほぼマンツーマンで対応し、IT の楽しさを体感してもらいつつ、当社社員との交流も図る。				

会社名	(株)ケーヒン				65
事例名	ビーチクリーン活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	海辺の清掃と海水浴場の復旧支援	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	地域市町村・本田技研工業(株)				
活動のねらい	被災地域の海水浴場のクリーン化を図り、外部からのお客様に来て頂き、町の復興・活性化に繋げる。				
概要	本田技研工業(株)のバックアップ(機材等の提供)と宮城県内のホンダ車販社及び地域市町村の支援(クリーン化のリクエスト)をうけて、当社からはボランティアを募って活動に参加し、海水浴場のクリーン化を図る。				

会社名	<b>(株)コーエーテクモホールディングス</b>				66
事例名	<b>東日本大震災 被災地における「コミュニティFM放送局」支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	(社福) 中央共同募金会				
活動のねらい	東日本大震災では特に被災地における生活・復興情報へのニーズが高いことから、被災者の皆様に真に役立つ情報発信・伝達のための「コミュニティFM放送局」を運営するボランティア、NPOの活動への支援を行うことを本活動の目的としている。				
概要	当社グループは、「コミュニティFM放送局」を運営するボランティア、NPOの活動への支援金として、(社福) 中央共同募金会が創設した『赤い羽根「災害ボランティア・NPOサポート募金」』に対し、1億円の寄付を実施している。なお、同募金はこれまでに計13回の助成を行っており、コミュニティFM関連30団体に対して合計8,973万円の寄付が実施された。				

会社名	<b>国際石油開発帝石(株)</b>				67
事例名	<b>グローバルコンパクト・ジャパンネットワークコレクティブアクションへの参加</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	グローバルコンパクト・ジャパンネットワーク				
活動のねらい	宮城県亘理町でグリーンベルト（防潮林）育成および周辺地域整備を行うことで、地域を活性化する。				
概要	防潮林育成に向けた苗木作り、植樹を行っている。				

会社名	<b>小島プレス工業(株)</b>				68
事例名	<b>遊休機械の寄付先マッチング</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		



形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
				●	
寄付・連携先	豊田商工会議所				
活動のねらい	東北地方の産業活性化につながる活動に少しでも貢献したいとの考えのもと実施している。				
概要	自社で不要となっている機械設備を寄付する。				

会社名	<b>コナミ(株)</b>				69
事例名	<b>被災地で健康づくり支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	健康サービス、啓発活動	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	経産省の地域ヘルスケア構築推進事業に協力
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●				
寄付・連携先	経産省の地域ヘルスケア構築推進事業に協力、地域医療機関や大学、健康関連事業者など計 6 団体と共同				
活動のねらい	被災地の復興にあたっては、多種多様な医療・介護ニーズが十分に満たされるよう、民間の活力を活かしたまちづくりが求められる。経済産業省の平成 23 年度東北復興に向けた地域ヘルスケア構築推進事業に、株式会社コナミスポーツ&ライフが代表団体を務める「気仙沼健康長寿推進隊」が採択された。				
概要	地域の医療機関や大学、健康関連事業者などの計 6 団体と共同で、宮城県気仙沼市の被災者の方に、運動・食事・健康相談などの健康サービスの実施と啓発活動を目的としたイベントを実施した。仮設住宅の集会場などに体重計や血圧計を設置し、コナミスポーツクラブなどでご利用いただいている IT 健康管理システムを活用することで、体調変化の兆しをチェックした。				

会社名	<b>コニカミノルタ(株)</b>				70
事例名	<b>宮城県亘理町グリーンベルトプロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	一般社団法人グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク (GC-JN)				

活動のねらい	亶理町沿岸部の防潮林再生プロジェクトは農地と防潮林との一体改革を含む、宮城県亶理町震災復興計画事業のひとつである。「暮らしやすさ」と「亶理らしさ」があふれる、豊かな緑地と水辺の創生を目指しており、町民が主体となって多様な人々の参画を得ながら、復興のシンボルとなる森作りを行っている。
概要	グローバ・コンパクト・ジャパン・ネットワークと連携し、2013年度より本プロジェクトに参加している。社員から募ったボランティアが、他社ボランティアとともに継続的に現地での苗木作りや残存防潮林の整備を行う。会社としても、イントラネットを使った公募、交通費や宿泊費などの参加費の負担、ストック休暇の活用を認めるなど、より多くの社員が参加するような支援を行っている。

会社名	小林製業(株)				71
事例名	貞山運河の桜植樹プロジェクト				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●		●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	宮城県土木部				
活動のねらい	震災復興のシンボルとして、貞山運河に桜並木を作り、仙台の新名所とすることで県民の心のケアと観光客の誘致につなげる。				
概要	既に宮城県に桜の植樹費用として5,000万円を寄附済みである。毎年、社員のボランティアを派遣し、宮城県と合同で桜の植樹祭(3月下旬)を開催する。				

会社名	コマツ				72
事例名	コミュニティの再生くハウスの提供				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	教育関連、医療・福祉関連、警察、消防、郵政、行政サービス、ボランティア等				
活動のねらい	被災地の住民にとっては「生活の場」を確保することは極めて大きな問題であった。住居用の仮設住宅はもちろん不可欠だが、医療や行政の施設も生活を営むためになくってはならない場所である。そのような中、地域のコミュニティ再生に寄与するため、グループで保有していたプレハブハウスや仮設ハウスを被災地に短期間で建設し、無償貸与、寄付している。これらの場所はコミュニティの場として活用されている。				
概要	計画的避難区域に指定された村の移転先に幼稚園園舎を建て、園児は今まで間借りしていた隣町の幼稚園から、近くて広い自分たちの幼稚園で保育を受けられるようになった。また、建設された診療所は本来の機能はもちろんのこと、地域住民(特に高齢者)の語り合いの場としての意義をも担っている。このような生活の場の提供はプレハブハウス13件、仮設ハウスが171件となり、被災者の心の安らぎを取り戻す一助になっている。				

会社名	コムシスホールディングス(株)				73
事例名	域外避難者へのマジック披露				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
				●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
			●		
寄付・連携先					
活動のねらい	マジックを通して被災者の方との心の交流を行う。				
概要	東日本大震災で被災した人達を長期で受入している豊島区や千代田区の社会福祉協議会からの依頼を受け、社員が個人としてボランティア活動に参加し、被災者の方にボランティア活動としてマジックを披露している。				

## (3) さ行

会社名	(株)サイサン				74
事例名	南三陸町震災ボランティア				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	南三陸町災害ボランティアセンター				
活動のねらい	新卒社員研修において災害ボランティアを通して社会貢献への取り組み意識を向上させ、会社業務においてもお客さまへのサービス提供の場にその精神を生かす。被災地の情報について直接、間接の違いを実感し、復興作業における自らの作業行動を客観的に評価する。				
概要	海産物加工（めこぶ、わかめ）および瓦礫撤去作業を2班に分かれて実施した。ボランティア現場での現地の方々との実地コミュニケーションおよび作業におけるチームワーク形成が報告書に現れている。また、現地で見聞きした情報と報道とのギャップから情報収集の重要性を実感した。また、自らの作業実績が果てしない復興への道のりの一助となったことで、社会貢献への意識を強くした。				

会社名	相模屋食料(株)				75
事例名	被災地での工場立地				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	企業進出
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	被災地での産業振興と雇用創出を目的とし、2012年での工場建設計画発表を目標とした。				
概要	一旦は、自治体と合同の工場立地発表まで具体的に計画していたが、売主都合により白紙化された。以後、代替地の提案を受けているが、自治体からの提案が滞っている状況である。				

会社名	サッポロホールディングス(株)				76
事例名	コラボスクール支援				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	認定NPO法人カタリバ				
活動のねらい	当社が東北復興支援で掲げている重点テーマの1つ「次世代育成（東北の将来を担う若い世代を支援する）」の活動として、被災地のニーズに即した内容であると判断したため、支援を行っている。2011年から支援を開始しているが、この取り組みが行政から感謝されていること、また、日経ソーシャルイニシアチブ大賞で表彰される等、世間からも高く評価されていることから継続して支援を行う。				
概要	被災地の放課後学校「コラボ・スクール」を宮城県女川町と岩手県大槌町の2つの地域で運営し、子供たち（小学生～高校生を対象）の“居場所”の確保、学習指導、及び「心のケア」を行う。				

会社名	<b>サノフィ(株)</b>				77
事例名	<b>La Maison プロジェクト/Work for Tohoku プロジェクト(被災地支援活動)</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	(一社)ピースボート災害ボランティアセンター、南三陸災害VC、NPO法人遠野まごころネット				
活動のねらい	2011年4月より、継続的に復興支援活動を行っている。2013年は、経済復興支援、コミュニティ支援、健康支援を主眼に、社員が主体的に企画運営する「La Maison プロジェクト」が中心となって、団体ボランティア活動、仮設住宅入居者支援活動、東北応援ツアー、東北物産展を実施した。				
概要	団体ボランティアを計5回実施し、79人が参加した。南三陸町での農地復旧・夏祭り支援、石巻市仮設住宅での『仮設きずな新聞』配布・健康支援（健康情報パンフの配布）、陸前高田市、大槌町でのお祭り支援を行った。また経済復興支援を目的に1泊2日の福島応援ツアーを実施したほか、東北物産展を本社・川越事業所で開催し、売上320,261円を被災地の子どもを支援するNPO3団体に全額寄付した。				

会社名	<b>三機工業(株)</b>				78
事例名	<b>地域振興マッチング「結の場」での対話</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	●
寄付・連携先		
活動のねらい	復興庁が進める東日本大震災での被災企業と民間大手の支援企業とが対話することでひとつでも多くの復興支援に役立てていくことをねらいとする。	
概要	復興庁が進める東日本大震災での被災企業と民間大手の支援企業を結びつける地域復興マッチング「結の場」は、被災企業が抱えている自らの努力や既存制度の活用のみでは解決できないような様々な問題を解決するにあたって、大手企業等の有する豊富な経営資源を活用できるよう、両者が対話できる場となっています。	

会社名	<b>サンデン(株)</b>				79
事例名	<b>「復興の森づくりと森の学校プロジェクト」支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	アファンノ森財団				
活動のねらい	震災の被害にあった地域の自然を取り戻す。				
概要	東松島市の自然を活かした高台の森の中に、里山の集落のような教室が点在するような学校の建設する「復興の森づくりと森の学校プロジェクト」を支援する。				

会社名	<b>サントリーホールディングス(株)</b>				80
事例名	<b>水産高校奨学金の支給(2012 年より継続)</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	未来の漁業の担い手となる水産高校(青森・岩手・宮城・福島各県)7校の被災生徒を対象に、返還義務のない奨学金給付を実施し、子供達への支援を図る。				
概要	2012 年より年間 30 万円の返却義務のない奨学金を継続支給している。2014 年は約 500 人に支給し、のべ約 2,000 人になる予定である。期間を 2 年間延長して 2 億円を拠出する。				

会社名	<b>サンフロンティア不動産(株)</b>				81
事例名	<b>被災地ボランティア活動、被災地復興支援</b>				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人 earthlysoul				
活動のねらい	社員一人ひとりの社会貢献への気持ちを応援するために、社員のボランティア活動を支援するとともに、被災地の活性化を応援する。				
概要	社員研修旅行の一環として南三陸町の被災地ボランティアを行程に加え、研修旅行に参加した社員全員でボランティア活動を継続的に取り組んでいる。また、気仙沼の地域活性化を目指し、地元の子供達が参加するイベントを主催するNPO法人の活動を支援している。				

会社名	<b>三洋化成工業(株)</b>				82
事例名	<b>東北支援子どもワークショップへの協力寄付</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	NPO法人大阪自然史センター				
活動のねらい	三陸海岸の豊かな自然を楽しみ、誇りを育て、東北を忘れないための未来のナチュラルリストを育成する。				
概要	博物館の展示物をもっと深く見つめるために、陸前高田・大船渡での子どもワークショップを開催した。「きょうりゅうはりえ」や「アンモナイト化石ストラップ」「80年前のむかしの岩手の貝遊び」など、子どもたちが楽しく遊びながら、地域の自然について学べる内容を土地ごとのオリジナルのプログラムを組んだ。				

会社名	<b>JSR(株)</b>				83
事例名	<b>仮設住宅屋根への遮熱塗料施工</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	仮設住宅の屋根に遮熱塗料を施工	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	●
寄付・連携先		
活動のねらい	自社製品を用いた本業を通じた復興支援を行う。	
概要	気仙沼市大島の仮設住宅の屋根に弊社製遮熱塗料「SIFCLEAR (シフクリア)」を施工した。これにより、直射日光による室内温度上昇を抑えて夏場の暑さを和らげる効果があり、仮設住宅での生活環境改善に貢献した。	

会社名	<b>JXホールディングス(株)</b>				84
事例名	<b>JXグループ復興支援ボランティア活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	JXグループ行動指針「EARTH-5つの価値観」のひとつである「社会との共生」に基づき、被災者の皆様が一日も早く平穏な生活を取り戻されるよう、被災地のニーズに基づいたボランティア活動を実施する。				
概要	被災地では、徐々に復興に向けた動きが見られる一方で、仮設住宅で暮らす高齢者の孤立化の問題など、住民の「心のケア」に対する支援が新たなニーズとして求められていることから、2013 年度は被災地住民の「心のケア」を中心とした活動を展開した。震災以降、2013 年度末までにボランティア活動の累計実施回数は計 30 回、のべ活動人員は 1,000 名を超える。				

会社名	<b>JFEホールディングス(株)</b>				85
事例名	<b>鉄鋼スラグの寄付(JFE スチール株式会社)</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	岩手県岩泉町				
活動のねらい	土木・セメント用途に有効活用できる鉄鋼スラグを、被災地の港湾機能復旧に役立ててもらうため。				
概要	東日本大震災によって港湾機能が損なわれた岩手県岩泉町の小本港の早期復旧のため、水砕スラグ製品を寄付している。				



会社名	(株)J-オイルミルズ				86
事例名	「健康・栄養セミナー」への協力				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	味の素㈱、日本赤十字社				
活動のねらい	味の素が主催する復興支援で、仮設住宅にお住まいの方を対象とした移動料理教室「健康・栄養セミナー」にグループ企業として参加している。セミナーでは食による健康管理や、簡単にできるメニューを紹介し、コミュニケーションの場としても活用されている。				
概要	「健康・栄養セミナー」の活動費負担とボランティア派遣を行っている。当社独自では労使共済で義援金のカンパを行っている。				

会社名	(株)ジェイテクト				87
事例名	『被災地支援チャリティキャラバン』と『STINGS バレーボール教室』				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	宮城県気仙沼市、宮城県高体連(本吉支部)				
活動のねらい	震災前からバレーボール部が宮城県気仙沼市の高校生バレーボール部と交流を持っていた縁で、宮城県高体連本吉支部(気仙沼市・南三陸町)と連携しバレーボール教室を実施している。また、2013年度は新規で社員全員参加プロジェクト『被災地支援チャリティキャラバン』を企画。バレーボール教室で現地のニーズを確認し、宮城県気仙沼市の青少年育成の為に贈呈することをめざすもの。2014年度も継続して実施中である。				
概要	バレーボール教室は高校生100名が参加し宮城県気仙沼市にて実施した。『被災地支援チャリティキャラバン』は国内全事業場で食堂・自動販売機の支援メニューを選択すると支援金となる仕組み(マッチングギフト)で実施し最終的に230万円の支援金を集めた。支援金は2014年3月に宮城県向洋高等学校にて贈呈式を実施し、バレーボール教室参加の10チームそれぞれに現金16万円と、7万円相当のバレーボール用品を贈呈した。				

会社名	(株)滋賀銀行				88
事例名	瓦礫を活かす森の長城プロジェクトへの寄付				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援

	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	環境保全	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●				
寄付・連携先	公益財団法人瓦礫を活かす森の長城プロジェクト				
活動のねらい	東北地区の復興を目指す。				
概要	瓦礫を活かす森の長城プロジェクトに対し、40 万円を寄付した。				

会社名	<b>静岡ガス(株)</b>				89
事例名	<b>「きっかけバス 47」への寄付</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
				●	
寄付・連携先	(公社) 助け合いジャパン				
活動のねらい	東日本大震災から 3 年経過し、記憶の風化が進んでいる現在、47 都道府県の大学生が瓦礫撤去の体験、現地での知見を通し、戻ってから周囲の人たちに風化の防止、防災の重要性を訴えて行くこと、また東北 3 県にお金を使うことでの支援、訪問が減るこの寒い時期に行くことで現地の人たちを勇気づけることを目的とする。				
概要	「きっかけバス 47」は学生たちが 47 都道府県から各一台ずつバスをだして東北に向かい、昼はボランティア作業や現地の人からお話を伺い、夜は対話の時間をとり、復興や防災の学びや現地で感じたことを深める。ツアー参加後は、地元で報告会を実施し、支援者や周りの人に東北で学んだことを伝えることで、風化・風評防止に繋げ、興味を持った人がボランティアに行ったり、東北の物産を買ったりすることで支援の輪を広げる。				

会社名	<b>(株)資生堂</b>				90
事例名	<b>未来へ届け、絆をつなぐ「椿の里・大船渡」プロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●				

寄付・連携先	大船渡市立赤崎中学校
活動のねらい	大船渡市のシンボルである「椿」と商標が「椿」の資生堂という縁から、有名な樹齢 1,400 年の「三面椿」の DNA を受け継ぐ苗木など「椿の植樹」をきっかけとした支援活動を通じ、大船渡市の復興の一助となるようにする。将来、街の復興を担う中学生が「自分たちの手で街をつくるんだ！」という想いをもち続け、やがて復興の主役になることを願い、椿の植樹をきっかけとした交流を通じて中学生により添う応援を継続する。
概要	2012 年 9 月より大船渡市赤崎中学校の仮校舎前に当時の 3 年生の生徒数である 42 本の椿を植樹し、全校生徒と先生と資生堂 CSR 部で育て始めて 3 年目になる。椿の育成の経過や雪囲い、水やりなど途中経過を WEB 会議にて共有している。また、毎年「想いを言葉にして残す活動」として、3 年生に「椿の里・大船渡」と「復興」に対する想いを俳句に詠んでもらいまとめた「句集」を制作し、卒業生に贈呈する式典を開催している。

会社名	シチズンホールディングス(株)				91
事例名	NPO法人 ARTS for HOPE への支援				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
				●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●			●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●				
寄付・連携先	NPO法人 ARTS for HOPE				
活動のねらい	シチズンホールディングスは「市民に愛され市民に貢献する」との企業理念のもと、震災直後より継続して被災地の子ども達にアートプログラムを届ける活動をしている ARTS for HOPE への支援を行っている。被災された方々の心に寄り添い 2021 年までの 10 年計画で継続的な活動を目指している NPO を継続して支援する。				
概要	以下の活動を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・シチズングループ各社よりアートプログラムで使用の画材を集め寄贈(2011 年)</li> <li>・クリック募金による寄付(2011~12 年)</li> <li>・グループ従業員による寄付(2012 年)</li> <li>・シチズンホールディングスによる活動全般に対する寄付(2012~2013 年)</li> </ul>				

会社名	シティグループ・ジャパン・ホールディングス(株)				92
事例名	福島の子どもをリフレッシュキャンプにご招待				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
				●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	東京 YMCA				

活動のねらい	原発の事故以来、外遊びの機会のへっている福島の子どものおよびその親に心身のケアとリフレッシュをしてもらう。
概要	福島の子どもとその親あわせて30名を東京 YMCA の山中湖キャンプ場に二泊三日のスケジュールで招待し、様々な野外活動の機会を提供する。当社のボランティア約10名も参加し、被災地の現状を知る機会となっている。

会社名	<b>清水建設(株)</b>				93
事例名	<b>小学生対象木工教室(宮城県南三陸町)</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	木製品を製作することを通じて木に親しみ、環境や建設に対する理解と興味を深めてもらうとともに、被災地の小学生により元気になってほしいというねらいで活動している。				
概要	宮城県南三陸町の小学生を対象とした木工教室を2013年8月に開催した。教室には、同町内の5校から計91名が参加し、ファイルホルダーや物入を製作した。2014年度も継続して実施する予定である。				

会社名	<b>シャープ(株)</b>				94
事例名	<b>被災地の福祉作業製品販売</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
					●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人み・らいず/NPO法人 Together				
活動のねらい	震災で被災した東北の福祉施設製品の社内販売を通じ、従業員が身近に出来る被災地復興と障がい者の自立を支援する取り組みとして実施している。				
概要	この取り組みは被災地の社会的弱者と言われる障がい者の方々で作られる製品を上記のねらいを趣旨として、在阪の本社他計2事業所内で販売する機会を2011年9月より継続して提供している。また、震災から3年となる2014年3月には、全国各地17事業所に拡大して実施した。今後も毎年3月には同内容の実施を計画している。				

会社名	<b>(株)商船三井</b>				95
事例名	<b>本でつなごう東日本大震災被災地支援</b>				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
				●	
寄付・連携先	東北被災地の中学校計3校				
活動のねらい	被災地の子どもたちに教育支援を行うとともに、取り組みを通じた当社グループ役職員の社会的課題に対する意識を向上させる。				
概要	当社創業130周年記念の社会貢献として、東北被災の中学校の教育支援を行うもの。国内グループ役員から中古本を集め売却して得た代金と会社からの拠出金を活動費とする。震災発生直後に当社グループ会社の客船「ふじ丸」が寄港し、支援航海を行った岩手県大船渡市、釜石市、宮古市の中学校計3校に、本、及び図書券の寄贈、ならびに当社役員による船と海に関する講義を実施する。				

会社名	<b>昭和電工(株)</b>				96
事例名	<b>福島・会津マルシェ</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先	福島県会津若松市役所と喜多方市役所				
活動のねらい	福島県物産の販売を促進する。				
概要	当社グループは会津若松市および喜多方市に事業所を有することから、2011年より本社および事業所にて福島県特産の農産品などを販売する「福島・会津マルシェ」を開催している。				

会社名	<b>昭和飛行機工業(株)</b>				97
事例名	<b>岩手県岩泉町の支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	物産品の販売支援	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	●
寄付・連携先	岩手県岩泉町役場	
活動のねらい	本社所在地である東京都昭島市と交流都市の関係である岩手県岩泉町を支援する。	
概要	市内のイベント・祭り等に岩泉町から出店する店舗の人的及び費用の支援をするとともに、募金活動を支援する。	

会社名	新日鐵住金(株)				98
事例名	製鉄副産物(スラグ)を用い、津波堆積物を建設資材として有効活用できるカルスピン®工法の開発				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	岩手県釜石市での災害廃棄物処理事業				
活動のねらい	東日本大震災の津波により陸上に大量に打ち上げられ堆積した津波堆積物を建設資材として利用可能な良質土に再生する本工法により、分別がれきを減らすことによる処分費の削減が期待される。				
概要	岩手県釜石市での災害廃棄物処理事業に本格採用(大成JVより受託)され、2013年3月より、20万t規模の津波堆積物の再生処理を順調に進めている。改質した津波堆積物は、釜石市の整備工事(グリーンベルト堤体材料、競技場等の地盤かさ上げ材料)に有効利用される予定である。				

会社名	住友化学(株)				99
事例名	被災地での継続的な支援活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	被災者の生活再建や被災地の一日も早い復興に向けた、現地のニーズに合った支援活動を継続する。				
概要	地域コミュニティの再活性化を目的として、釜石市社会福祉協議会が地域に開放している市民農園に対し、住友化学は開園イベント、収穫イベントを共催し、社員のボランティア派遣や、農園に必要な資材などの提供を行なった。2014年7月には、住友化学は、岩手県釜石市橋野町の星空交流科学キャンプ「スターツアーズ」に理科実験教室講師(望遠鏡製作)として社員ボランティアを派遣した。				

会社名	住友金属鉱山(株)				100
事例名	生活弱者支援を20年間継続(遺児・孤児・食糧支援)				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	生活弱者の自立支援を20年にわたり支援する。				
概要	①遺児孤児への奨学寄付600万円を毎年継続するとともに、②事業地農産品200万円相当をNPOを通じて被災者へ配布する。				

会社名	住友ゴム工業(株)				101
事例名	住友ゴムCSR基金				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	(特非) 表郷ボランティアネットワーク				
活動のねらい	住友ゴムCSR基金は、地域社会における問題や地球環境問題等の解決に向けた社内外のさまざまな活動を支援・促進することを通じて持続可能な社会の実現に貢献し、社会から信用される企業グループの実現を目的としている。				
概要	震災避難してきた人への物資支援や地元とも交流支援などを実施している表郷ボランティアネットワークに住友ゴムCSR基金から助成を行っている。同団体は、2013年から、宮城県三陸町や埼玉県日進町との交流も始めています。				

会社名	住友商事(株)				102
事例名	住友商事 東日本再生ユースチャレンジ・プログラム				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●		

	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	NPO法人 市民社会創造ファンド				
活動のねらい	東日本大震災で被災された方々の生活再生を通じた地域再生プロセスにユース世代の参加を促し、地域再生を息長く支援するとともに、今後、被災地および日本の将来を担っていくユース世代が活動を通じて大きく成長していくことを期待している。				
概要	2012年度から5年間に亘り、年間総額1億円程度の助成を行う。助成は「活動・研究助成」と「インターンシップ奨励プログラム」より構成され、「活動・研究助成」では、ユースから成るチーム/サークル/グループ、あるいはユースが活動の中心となるNPO等が取り組む活動や研究を支援している。一方「インターンシップ奨励プログラム」では、被災地で活動するNPO等でのユースのインターン活動を支援している。				

会社名	住友スリーエム(株)				103
事例名	東北未来創造イニシアティブへの社員出向				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	経済同友会、大船渡市				
活動のねらい	被災地の復興と未来創造の鍵を握る『人づくり』を『地域のクロスセクター連携』と、『全国の民間有志の協働』により実現し、日本全体のロールモデルとなりうる『街づくり・産業づくり』に寄与せんとするプロジェクトである。東北の復興のみならず日本全体のロールモデルとなり得るようなリーダー人材の育成、街づくり、産業イノベーションの実現を目指す。				
概要	2013年7月から経済同友会に社員1名を出向し、経済同友会から大船渡市に派遣されて、大船渡市復興の鍵となる計画の具現化を推進するために、復興をけん引するリーダー人材育成のための人材育成道場の運営と復興計画具現化のスタッフとして活動する。				

会社名	住友生命保険(相)				104
事例名	「未来を強くする子育てプロジェクト」震災復興支援特別賞の創設				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先					



活動のねらい	東日本大震災の発生時、被災した子どもやその親たち等のための支援活動を行う団体への迅速な緊急支援を目的とした「緊急支援プログラム」を実施した（56団体へ総額1,120万円を支給）。当プロジェクトでは長期的な視点で継続した支援を行うため、震災復興支援特別賞を創設している。
概要	当社の子育て支援事業「未来を強くする子育てプロジェクト」の一環として、東日本大震災の被災地の支援・復興のために子育て支援活動を行う個人・団体を表彰・支援する。

会社名	住友電気工業(株)				105
事例名	社員寄付の実施と被災地支援マルシェの開催				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
					●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	当社では東日本大震災復興のための支援を継続して実施すべきと考えおり、社員に対して周知徹底できる場で活動している。				
概要	社員から寄付を募りマッチングギフトを行い日本赤十字社を通じて被災地支援を行っている。また、本社では住友化学と合同で復興支援マルシェを開催している。マルシェは本社以外でも支社、製作所にて半年ごとに開催している。				

会社名	住友林業(株)				106
事例名	宮城県東松島市との復興まちづくりに関する協定				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	東松島市、(社)東松島みらいとし機構 HOPE、北原国際病院、C.W.Nicol氏				
活動のねらい	東松島市が進める「環境未来都市構想」の具体案として、木を軸としたエネルギー事業等、新たな産業の創出と、文化的で魅力的なまちなみを目指す「木化都市」の実現など、木質資源を活用する新たなまちづくりに向け、当社グループは事業を通じて実現出来る支援を目指す。				
概要	住友林業と宮城県東松島市は、2012年7月に「復興まちづくりにおける連携と協力に関する協定」を締結した。各種公共施設の木造・木質化や木質バイオマス関連事業における燃料調達及び燃焼技術など、住友林業グループの総合力を活かし、木と住まいに関して当社がこれまでの事業経験で培ってきた知見やノウハウを提供し、東松島市と連携・協力しながら同市が今後推進する「木化都市」実現への取り組みをサポートする。				

会社名	セイコーエプソン(株)				107
事例名	写真復元プロジェクト「あなたの思い出まもり隊」への協力				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
				●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	社会貢献学会				
活動のねらい	写真復元プロジェクトは、被災された方々から水や泥で汚れた思い出の写真を受け、スキャナーで読み取った後に印刷してお返しする企画である。神戸学院大学、工学院大学、東北福祉大学共同により社会貢献学会内に東日本大震災支援委員会が立ち上がり、学生の有志ボランティアにより作業が行われている。				
概要	写真復元プロジェクトへの協力として、当社から作業用PC、プリンター、スキャナー、写真用紙やインクカートリッジを提供した。				

会社名	積水ハウス(株)				108
事例名	総合職入社の新入社員による被災地復興支援活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		被災地や仮設住宅等の清掃活動
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人石巻復興支援ネットワーク				
活動のねらい	2012年より総合職入社の新入社員(3年間で1,375人)が被災地復興支援活動に取り組んでいる。被災地ニーズに基づく支援とともに、企業理念「人間愛」や行動規範に基づく相手本位の考え方・行動を身につけ、住宅事業の意義について理解を深めることが目的である。住宅の第一義は「住まう方の生命・財産を守ること」であり、被災者の気持ちに寄り添うことは、社会人生活をスタートさせる上で大変重要であると考えている。				
概要	震災遺構で黙とうを捧げた上で、砂浜や公園、小学校の校舎や仮設住宅の清掃、大きく被災した地区の側溝清掃や担い手の減った漁業支援などの復興支援活動を行っている。活動を終えて宿泊施設に戻ってからは、当日の振り返りと翌日の活動内容についてレクチャーを受け、どのように取り組めばより被災者の皆様のお力になれるかを考える作戦会議(グループワーク)を行っている。				

会社名	(株)セディナ				109
事例名	従業員向けの福島県産品販売会開催				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				

	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●		
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
				●	
寄付・連携先	福島県観光物産交流協会、東京電力				
活動のねらい	当社オフィスのスペースを開放し、従業員向けの福島県産品販売会を開催することにより、福島県の生産者・事業者の復興を支援すること。また従業員に対しては、福島県産品の購入を通して震災復興支援に参加する機会を提供するとともに震災復興の現状を理解させること。				
概要	内容：当社品川オフィス、菊川オフィス（郡内）の会議室等のスペースを開放し、福島県観光物産交流協会の協力にて、従業員向けの福島県産品販売会を開催する。 日程（予定）：2014年10月22・24日 販売品目：果物、野菜の生鮮食品、米、酒類、菓子類、加工品等				

会社名	<b>(株)セブン&amp;アイ・ホールディングス</b>				110
事例名	<b>東北かけはしプロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先	全 223 企業				
活動のねらい	福島県、宮城県、岩手県などの東北各県と協力し、東日本大震災で被災した企業や大手メーカーと連携し、復興支援企画「東北かけはしプロジェクト」を2011年11月から実施している。被災地への思いを風化させないよう、年2~3回キャンペーンとして大きく打ち出すことで、東北の農業・水産業などの復興を支援する。				
概要	イトーヨーカドーをはじめとしたグループ各社の店舗で東北の商品を集めた販売会を開催するほか、各種イベントを実施した。各県の知事にもご参加いただくなど、行政と一体となったイベントで東北の魅力を伝えている。調達・販売を通じて、震災からの復興に取り組む東北の企業と、復興を支援したい消費者とをつなぎながら、今後も生産地の復興を応援していく。				

会社名	<b>総合警備保障(株)</b>				111
事例名	<b>農産物購入</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付

	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	農産物購入
				●	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	J A				
活動のねらい	福島県産の農産物を地元 J A から購入することで、風評被害により他産地の農産物と比較して、低価格傾向で推移している現状の改善に協力する。				
概要	過去 9 回にわたり農産物（野菜、桃、りんご、米）の購入を実施した。協力社員は延べ 2,500 人以上であり、先方の要請があれば、今後も実施していく。				

会社名	<b>双日(株)</b>				112
事例名	<b>双日復興支援教育基金による奨学金支給</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	公益財団法人 日本国際教育支援協会				
活動のねらい	双日グループの社会貢献活動において「人」、「教育」は重要なテーマである。そこで、復興を担う若者を支援するために、震災により経済的に学業継続が困難になった、或いは進学が困難になった若者に対し、卒業までの奨学金を支給する。				
概要	双日復興支援教育基金を設立し（基金 5 億円）、2011 年から 5 年間奨学生を募集し、1 人あたり月額 7 万円、最長 4 年間の返済不要な奨学金を支給している。2011 年度は 52 名、2012 年度は 37 名、2013 年度は 38 名、2014 年度は 35 名の大学生をそれぞれ採用した。				

会社名	<b>ソーバル(株)</b>				113
事例名	<b>株主優待制度による義援金の寄付</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	日本赤十字社				
活動のねらい	東日本大震災により被災された皆様への支援を目的として実施した。				
概要	当社株式を 100 株以上所有の株主に対して、1 口 2,000 円の義援金寄付を選択可能とし、日本赤十字社を通して義援金を寄付した。				

会社名	ソニー(株)				114
事例名	Restart Japan プロジェクト				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン				
活動のねらい	セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとソニーは東日本大震災の復興支援、特に次世代を担う子どもたちの支援の一環として、“RESTART JAPAN ファンド”を設立し、被災地での子どもたちの保護とケア、教育、創造的活動を重点とした“RESTART JAPAN 支援プロジェクト”を展開している。				
概要	主な活動として、被災地の学校での科学教育プログラム「ソニー・サイエンスプログラム」を実施する他、2012年4月より3期にわたって実施した、被災地の子どもたちの夢やチャレンジを継続的にサポートする「夢実現プロジェクト」では、スポーツ、文化活動を行う254団体に支援し、裨益者は14,000人以上にのぼる。2014年度は、これまでの活動に加え、災害時の子どもたちの心を支える仕組みづくりも支援していく。				

会社名	(株)損害保険ジャパン				115
事例名	東日本大震災復興支援「損保ジャパン笑顔届け隊！人形劇スマイルキャラバン」				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	岩手県釜石市				
活動のねらい	東日本大震災発生以降、岩手県釜石市にて「人形劇出張公演」をこれまでに5回実施してきた。人形劇公演を通じた子どもたちの心のケアと地域コミュニティーの再生・活性化を目的に自社のリソースを活かした活動を継続している。地域コミュニティーの復興に時間を要する中、人形劇公演が地域の方々が再び集まるきっかけとなり、子ども達や保護者の皆さまの安らぎの時間になればとの思いから活動を継続している。				
概要	損保ジャパンは、愛知県の名古屋ビル内に人形劇専用劇場「ひまわりホール」を所有し、運営団体である「愛知人形劇センター」と共に、人形劇を通じた文化振興に取り組んでいる。その経験を活かし震災後、毎年春と夏に釜石市教育委員会などの協力を得て人形劇の出張公演を実施している。人形劇上演後には、社員ボランティア作成の手作りプレゼントやメッセージカードを渡し、現地を訪れる事のできない社員の思いも届けている。				

## (4) た行

会社名	第一三共(株)				116
事例名	海岸林再生プロジェクトへの支援				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	名取市海岸林再生の会、公益財団法人オイスカ				
活動のねらい	失われた海岸林の再生により、飛砂・塩害・強風・高潮の被害を防止するとともに、被災地域の方々にクロマツの育成・保全を担って頂くことにより、雇用・収入確保面からの復興支援を目指す。				
概要	寄付金拠出等の経済的支援に加え、当プロジェクトからの人的支援要請に応え、社員ボランティアによるクロマツの育苗、下刈り、除伐、除草作業など、クロマツの成長に合わせた支援を行っている。				

会社名	第一生命保険(株)				117
事例名	産業復興支援型ボランティアの実施				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	気仙沼市唐桑地区復興支援共同体、NPO法人ザ・ピープル、いわきおてんとSUN企業組合				
活動のねらい	被災地の失われた生活基盤の復旧・復興を目指し、社内公募した社員を現地に派遣してボランティア活動を行うツアーを2011年から3年連続実施している。活動時間をしっかり確保するとともに、現地視察を取り入れ、参加者が被災地の現状を自らの目で実感できるような行程にしている。また、実施にあたっては、会社による参加費用の半額補助や特別公休の付与等、社員が参加しやすい体制を整えている。				
概要	2011年・2012年は、津波被害により海産物養殖業のインフラが壊滅的な被害を受けた宮城県唐桑地区にて、養殖業の復興支援活動を実施し、累計140名の職員が参加した。2013年度は原発事故による風評被害および津波による塩害被害を受け、農業生産高が激減した福島県にて新たな農業・産業創出を目指す「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト」に賛同し、綿栽培の農作業支援活動に63名が参加した。				

会社名	大幸薬品(株)				118
事例名	被災者支援のための当社社製品の提供、社員派遣				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先	宮城大学				
活動のねらい	被災地の衛生状態を改善することによる被災者の健康維持、および復興活動の直接支援による定期的な現状把握とコミュニケーションを目的とする。				
概要	当社製品の定期的な提供とトイレ等の共有施設への設置を行うとともに、社員を長期にわたり現地派遣することにより、復興活動を直接的に支援した。				

会社名	<b>大成建設(株)</b>				119
事例名	<b>被災地資源の活用と津波対策避難道路の整備</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先	大成建設株式会社 社長室 コーポレート・コミュニケーション部 CSR 推進室				
活動のねらい	被災地域の復興を支援する。				
概要	被災地の原料を使用している。また、被災地の製品を関東圏内で販売し、売上金を寄付した。さらに、津波対策避難道路を整備し、車椅子の利用を可能にした。				

会社名	<b>ダイダン(株)</b>				120
事例名	<b>東日本大震災被災地の震災孤児支援寄付</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	

寄付・連携先	福島県、岩手県、宮城県
活動のねらい	震災孤児の支援をねらいとする
概要	福島県、岩手県、宮城県それぞれに寄付を行う。

会社名	<b>大同生命保険(株)</b>				121
事例名	<b>保険加入見込み先の紹介に応じた収益の一部の寄付</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	地域の中小企業の復興振興	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	岩手・宮城・福島県の各自治体へ寄付				
活動のねらい	震災により大きな被害を受けられた地域の中小企業の復興・振興に寄付する。				
概要	法人会・納税協会会員からの紹介により経営者大型総合保障制度(受託会社:大同生命保険株式会社、A I U損害保険株式会社)へ加入した場合に、収益の一部を自治体や各種団体に寄付する。東日本大震災以降は震災により大きな被害を受けられた自治体を寄付先としており、平成26年7月までに、岩手県・宮城県・福島県の22自治体へ合計3,940万円の寄付をしている。				

会社名	<b>大日本印刷(株)</b>				122
事例名	<b>社員食堂での「東北応援メニュー」提供と売上げ寄付による被災学校図書館の支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	被災地生産者の経済的支援	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	学校図書館げんきプロジェクト(活字文化推進会議、公益社団法人全国学校図書館協議会、公益財団法人文字・活字文化推進機構)				
活動のねらい	①被災地から遠く離れた拠点の社員も含め、多くの社員が継続的に寄付活動に参加できること、②当社に合った支援内容である事、③寄付による支援のみならず被災地食材の購入で経済的支援にもなること、といった点をポイントに活動を続けている。				
概要	全国の社員食堂で「東北応援メニュー」を提供し、その売上の5%に、会社がマッチングギフトを加えた額を被災した学校図書館の復旧と図書活動などの充実を支援する「学校図書館げんきプロジェクト」に寄付している。メニューの主な食材を被災地から購入することにより、寄付以外の支援にもつなげている。2011年度から始め、寄付総額は612万円にのぼる。				

会社名	<b>大日本住友製薬(株)</b>				123
事例名	<b>福島子ども健康増進プログラム(ふくしまの子ども希望プロジェクト)への支援</b>				



分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
				●	
寄付・連携先	NPO法人ハートフルハート未来を育む会				
活動のねらい	この活動は、福島に暮らす子どもたちとその保護者が福島で健康的に過ごしていくために、子どもたち自身が心と体の健康について学び、学んだことを日常生活に活かして元気に生活していってもらうことを目的としている。				
概要	自然の中でリフレッシュしながら、集団生活を楽しみつつ心の健康と食・生活・運動機能を含む心身の健康をトータルにチェックし対処法を学ぶ。特に、自身の被ばく量をチェックし放射線の影響と対処を、食・生活講座、心理教育（ストレスマネジメント）を通して学ぶ。				

会社名	<b>大豊工業(株)</b>				124
事例名	<b>オールトヨタ社会貢献連絡会 東日本大震災 被災地復興ボランティア活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先					
活動のねらい	東日本大震災によって甚大な被害を受けた被災地・被災者に対し、トヨタグループ・関係会社の従業員が自主活動として復興支援活動を実施する。				
概要	トヨタグループで共同展開する、産業復興のための農地整備や魚網の手入れ等のボランティア活動に社員参加を行う。				

会社名	<b>太陽生命保険(株)</b>				125
事例名	<b>IPPO IPPO NIPPON プロジェクトへの寄付</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	●
寄付・連携先	公益社団法人経済同友会 (IPPO IPPON NIPPON プロジェクト)	
活動のねらい	被災した 3 県に所在する岩手経済同友会、仙台経済同友会、福島経済同友会と協力し、人づくりと産業活性化に向けた支援を行う。	
概要	2011 年 9 月から 2015 年 9 月までの 5 年間 10 期にわたり復興に向けた活動にかかる寄付を行う。	

会社名	<b>(株)大和証券グループ本社</b>				126
事例名	<b>大和証券フェニックスジャパン・プログラム</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●		●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●		●		
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	日本NPOセンター				
活動のねらい	被災者の生活再建の支援を行なうNPOが長期的かつ安定的に活動できるよう、NPO組織の基盤強化および人材育成を支援し、被災地の早期復興を目指す。				
概要	2011 年 3 月「大和証券フェニックスジャパン・プログラム」を設立しました。「ダイワ・ニッポン応援ファンド Vol.3-フェニックスジャパン-」から信託報酬の一部を寄付し、日本NPOセンターの「東日本大震災現地NPO応援基金（特定助成）」を通じて、現地NPOへ継続助成を行なっている。被災地における教育支援やコミュニティ再建支援などを行なう団体の人材育成に役立てられている。				

会社名	<b>高砂熱学工業(株)</b>				127
事例名	<b>ぬーばプロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	ピザを作るピザカーを被災地に派遣	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	ぬーばプロジェクト				
活動のねらい	「ピザで東北を元気に」の想いで、東京港区麻布台のイタリアンレストラン・ピッツアヌーバとピザ用石窯メーカーの増田煉瓦の協力で、ダクト工事を主体とするニッシンググループがぬーばプロジェクトを結成し、活動を始めた。				
概要	プロジェクトでは月 2 回、主に陸前高田市を中心とした地域のコミュニティセンターや保育所などを訪問してピザをピザカーで作って配ったり、保育児童がピザ作りに参加してもらったりしている。リピートオーダーも多く、複数回行った場所もある。最近では首都圏や関西圏でも活動を始めた。				

会社名	<b>(株)タクマ</b>				128
事例名	<b>GC-JN 東日本大震災復興コレクティブアクションへの参加</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	復興支援 (災害廃棄物処理)	
形態	寄付金 (金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	一般社団法人 国連グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク (GC-JN)				
活動のねらい	社員の震災復興ボランティア活動を支援する。				
概要	2011 年 9 月から行われている一般社団法人国連グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク (GC-JN) とメンバー企業による被災地支援のボランティア活動に社員が参加した際の年度参加費を会社が負担している。				

会社名	<b>(株)タケエイ</b>				129
事例名	<b>災害廃棄物処理業務 (選別・破碎・保管等の処理)</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	復興支援 (災害廃棄物処理)	
形態	寄付金 (金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●				
寄付・連携先	建設業者、地元企業などとの連携				
活動のねらい	被災地の復興・復旧のため、災害廃棄物の適正処理及び早期完了が目的で、選別処理業務を行う作業員は、当社の社員だけでなく、地元の被災者を雇用している。(宮城県の事例で地元雇用は約 150 名)				
概要	被災自治体が公募する災害廃棄物処理業務を受注し、現地での仮置場にて災害廃棄物の選別・破碎処理業務を実施した。処理の方法は、被災者の思い出の品やリサイクルできるもの (木材、コンクリート、金属など) を選別し、焼却処理や埋立処分するものを減らすことを目的とし、最終的には機械選別プラントにて精選別及び破碎処理を行い復興資材となる土砂の分級までを行う。(岩手・宮城・福島で計 3 ヶ所：いずれも平成 25 年度内で終了)				

会社名	<b>武田薬品工業 (株)</b>				130
事例名	<b>「日本を元気に・復興支援」による復興ステージにおける支援活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	復興支援 (災害廃棄物処理)	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	日本NPOセンター、経済同友会、米日カウンシル、教育支援グローバル基金、日本再建イニシアティブ財団、中央共同募金会				
活動のねらい	復興支援に役立てていただく。				
概要	アリナミン1錠あたり1円、ドリンク1本あたり1円を積み立てて、年間約8億円を3年にわたって拠出する活動を実施している。被災地で活動するNPO支援をはじめ、次世代の人材育成や財団設立にあたっての基盤整備を支援する。さらに、2014年度より、新たに社会福祉法人 中央共同募金会と協働し、東日本大震災により被災3県外に避難されている方々を支援する「タケダ・赤い羽根広域避難者支援プログラム」を開始している。				

会社名	<b>(株)竹中工務店</b>				131
事例名	<b>「こどもと築く復興まちづくり」の実施</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	日本ユニセフ協会・山形大学(共同実施)、「子どものまち・いしのまき」実行委員会(寄付先)				
活動のねらい	被災地の復興には時間がかかることが予想される中で、こども達に楽しくまちづくりを体験し、学習し、復興に参画してもらうことで、多くの大人や仲間たちと成長し、こども達が大人になったときには本格的に復興に携わってもらえるように、ふるさとへの愛着を育んでもらう。また、復興に向けて頑張っている大人たちの姿を間近に見ることで、希望や困難に立ち向かう勇気に繋げる。				
概要	こどもたちの成長支援を通じた復興まちづくりへの参画を目指すカリキュラムとして、下記の内容を地域のニーズに合わせて立案・展開した。(日本ユニセフ協会からの委託) ①冒険遊び場(こども達の外遊び):ピクニック、伝統遊びの復活、農産物栽培など ②こどものまち(こども達の中遊び):復興祭り、こども企画会議、職業体験など ③まちづくり学習(学校教育):未来の教室づくり、未来のまちづくり、仮設住宅改善アイデア発表など				

会社名	<b>TANAKAホールディングス(株)</b>				132
事例名	<b>桜の植樹 135</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
		●
寄付・連携先	NPO 法人さくら並木ネットワーク	
活動のねらい	「記憶の継承」をテーマとして、継続的な支援活動を開始した。	
概要	避難の目安とするために、津波最高到達地点に、桜並木を作るための植樹活動を継続的に行う。初年度の 2013 年度は宮城県亘理郡にて 30 本の桜の苗木を植樹した。単なる募金活動にとどまらない被災地の方々との交流による支援活動も計画している。	

会社名	<b>(株)タムラ製作所</b>				133
事例名	<b>被災地での教育イベント開催</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	被災地の小学生（高学年対象）に電気・電子の世界に興味を持ってもらうとともに、元気を取り戻してもらいたいというねらいで、「ラジオづくり」講座を開催する。				
概要	2013 年度には、被災地に所在する会津タムラ製作所（福島県大沼郡会津美里町）が地元の小学校で出前授業の形でラジオ製作の指導を行った。また、若柳タムラ製作所（宮城県栗原市）でも、2014 年度に事業所付近での初回開催に向け、準備を進めている。両社とも、毎年、継続して実施を予定している。				

会社名	<b>(株)千葉銀行</b>				134
事例名	<b>職員の被災地への派遣</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●				
寄付・連携先	岩手県産業復興相談センター				
活動のねらい	主に岩手県内における被災者の二重ローン問題解決に寄与する。				
概要	被災者の事業計画の策定や銀行からの債権買取等を行う「岩手県産業復興相談センター」に職員を派遣し、震災復興に寄与する。				

会社名	<b>中越パルプ工業(株)</b>				135
事例名	<b>ボランティア休暇制度</b>				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先					
活動のねらい	自らの意志と労力に基づく社会貢献活動を援助する。				
概要	ボランティア休暇中の勤怠を「出勤免除」として賃金等を取り扱い、社会貢献活動に取り組みやすくする。				

会社名	<b>中外製薬(株)</b>				136
事例名	<b>わわ新聞発行支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	わわプロジェクト				
活動のねらい	仮設住宅、みなし仮設住宅に入居されている方へ生活情報、復興関連情報を提供する。				
概要	わわプロジェクトが発行する「わわ新聞」（隔月発行）へ資金援助をおこなっている。				

会社名	<b>(株)中国銀行</b>				137
事例名	<b>IPPO IPPO NIPPON プロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	経済同友会				

活動のねらい	職業高校（水産高校、工業高校）の復興支援を目的とする。
概要	経済同友会と連携し、各業界共同で被災地に対し、寄付金を拠出している。

会社名	<b>帝人(株)</b>				138
事例名	<b>岩沼みんなの家の運営</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●		●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	農業支援	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先					
活動のねらい	岩沼市の農業復興支援活動とその復興支援継続の為の事業の創出を目的とする。				
概要	岩沼みんなの家を地域の皆様にご活用いただきながら、日常生活におけるITツール（スマートフォン、タブレット端末など）の活用支援や農業へのIT活用（生産管理、販売促進、受発注管理など）をはじめ、震災関連資料のデジタル化など、地域の皆様と協力し活動を進めている。				

会社名	<b>電気化学工業(株)</b>				139
事例名	<b>東日本大震災被災地支援プログラム</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	南三陸災害ボランティアセンター				
活動のねらい	被災地復興への従業員の想いを実現するために、企業として物心両面でボランティア活動を支援する制度を設けた。東日本大震災の後、企業としての復旧復興に向けた社会的責任を果たす目的で2011年8月に制度化し継続している。交通費・宿泊費・ヘルメットなどの一部備品準備を支援するほか、現地調査や手配、現地の状況や活動の注意・心得などの情報提供を行っている。				
概要	南三陸震災ボランティアセンターが実施する活動に、2013年8月より月1回、5～10名程度の社員を週末に派遣している。2014年7月までに計42回、341名のボランティアを派遣した。最近の活動は農地の瓦礫処理、漁業支援などが多く、産業復興を後押しする活動が中心である。				

会社名	<b>電源開発(株)</b>				140
事例名	<b>生ごみ堆肥化技術を活用した支援</b>				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先	NPO法人 遠野エコネット				
活動のねらい	仮設入居者のひきこもり、年配者の孤独死などに対して、コミュニティの形成のきっかけとして、年配者を中心としたコンポストへの取り組みを通じての「花や野菜作りの楽しみ、共通の話題、コミュニケーション活性化」を期待した支援活動を実施した。				
概要	岩手県沿岸部において、当社および当社関連会社（JPEC）、現地NPO（遠野エコネット）と協働で、年配者を中心としたコンポスト技術指導を定期的にも実施した。コンポストによるコミュニティ形成支援は一定の成果を確認でき、また技術移転もある程度の目途を得た。				

会社名	<b>(株)デンソー</b>				141
事例名	<b>ベルマークを収集して被災地へ寄贈</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
					●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	宮城県石巻市立鹿妻小学校				
活動のねらい	震災によって壊れた、もしくは津波により流されてしまった学校備品を寄贈する。				
概要	東日本大震災被災地の小学校に必要な備品の聞き込みを実施したうえで、デンソー社内でベルマークを収集し、学校に寄贈した（学校からベルマーク財団へ申請）。当活動は、2012年度より継続して実施しており、2012年度は、ベルマーク50万点を集めて宮城県石巻市立開北小学校へ大時計を寄贈した。2013年度は、ベルマーク20万点を集めて宮城県石巻市立鹿妻小学校へ屋外設置用掲示板を寄贈することができた。また、単に集めるだけでなく分別・集計の作業でも述べ2,000人以上の社員の協力を得ることができた。				

会社名	<b>(株)電通</b>				142
事例名	<b>みちのく創発キャンプ</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	



	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	ETIC.、みちのく復興事業パートナーズ				
活動のねらい	東北が復興する際に、推進役となる地元のNPO・団体が事業や活動を継続、発展することが重要になる。地域で活動するNPO・団体が、組織基盤を強化し、内外の他組織(行政・企業・他団体)と連携するために欠かせない要素である、活動目的の明確化や課題解決をコミュニケーション領域から支援する。				
概要	NPO法人ETIC.が事務局を務める、被災地の復興に取り組む次世代リーダーを支える「みちのく復興事業パートナーズ」に企業6社と共に参画した。その一環として、復興を目指して活動する11団体のリーダーらの課題を、企業人が共に討議する研修プログラム「みちのく創発キャンプ」を企画し、2013年7月、14年1月の2回に渡り、講師とアドバイザーとして社員を派遣してワークショップを実施した。				

会社名	<b>東海ゴム工業(株)</b>				143
事例名	<b>あったか切符プロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人 市民フォーラム21・NPOセンター				
活動のねらい	被災地の仮設住宅に住む高齢者の生活の向上と現地で復興に取り組む人々を支援する。				
概要	宮城県南三陸町の仮設住宅に入居している高齢者(65歳以上)を対象に、地元の社会起業家が提供する「宅配弁当」「ストレスケア」のサービスを受けることができる切符(引換券)を配布した。従業員の定額給与控除寄付(あったか社会貢献ファンド)と会社のマッチングギフトが、支援の資金となっている。				

会社名	<b>(株)東海理化</b>				144
事例名	<b>トヨタグループ16社による東日本大震災・被災地復興支援ボランティア活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●		●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	トヨタ自動車(株)およびグループ企業				
活動のねらい	企業グループのスケールメリットを活かした、長期継続的支援。				

概要	毎年、1回あたり4泊5日程度の被災地復興支援活動ツアーを組み、毎年5~8回、グループ企業社員の参加を募り実施している。また当社はボランティアに出向く当社社員の、現地までの交通費を補助する制度を2011年より設けている。
----	---

会社名	東京海上日動火災保険(株)				145
事例名	社員・代理店による被災地ボランティア活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	(一社)ふらっと一ほく				
活動のねらい	当社では、復興支援の意識を「風化させない」をコンセプトに、継続的な被災地支援を実施している。その一環として、復興支援の一助となる社員・代理店による被災地ボランティア活動を行うとともに、地元の方々との交流を通じて、被災地を知り、震災について考えることを目指す。				
概要	宮城県亘理町で進めている、防潮林再生と町の復興取り組み「わたりグリーンベルトプロジェクト」に、ボランティアを派遣している。2013年度は1泊2日のツアーの中で、津波で壊滅的な被害を受けた沿岸部の見学や、防潮林となる苗木づくりの手伝いを実施。5回のツアーで合計80名のグループ会社を含む社員・代理店やその家族が参加した。				

会社名	東京急行電鉄(株)				146
事例名	「子どもたちに笑顔を！」プロジェクト				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	東京急行電鉄(株)、(株)東急ストア、東急バス(株)、(株)東急ホテルズ、(株)東急エージェンシー、(株)東急文化村、日本フナズ料理技術組合、(公財)日本バレーボール協会、東京コカ・コーラボトリング(株)、(株)伊藤園、(一財)長谷川町子美術館、(株)大正クエスト(株)気仙沼商会、(一財)ユナイテッド・スポーツファンデーション、(株)美味と健康				
活動のねらい	食育授業、バレーボール授業、ランチ(給食)の提供を通じ、被災地の子供達に笑顔を取り戻してもらおうという目的で実施した。				
概要	フランス料理の『三國清三シェフ』による食育授業、元全日本バレーボール選手大山加奈、美希姉妹他、Vリーグ選手によるバレーボール教室、日本全国から集まったシェフらが作った『三國レシピ』のハンバーグカレー給食を食べていただいた。過去7回実施しており、2013年度は2013年10月に岩手県陸前高田市、2014年3月10日に宮城県仙台市の小学校で開催した。どの回も大きな声で笑い、大きな声が響いていた。				

会社名	東京地下鉄(株)				147
事例名	駅構内での「福島産直市」定期開催				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	東京都、福島県				
活動のねらい	東京都が提唱する「ふくしま⇄東京キャンペーン」の趣旨に賛同し、今もなお風評被害等に苦しんでいる福島県を応援するために、当社のリソースを活用し、実施している。				
概要	駅構内での福島県産品の販売や観光PRを実施している。				

会社名	(株)東芝				148
事例名	南相馬ソーラー・アグリパークへの支援				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	一般社団法人福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会				
活動のねらい	太陽光発電と農業の仕事体験を通じ南相馬など福島の子供たちの成長を継続的に支援するとともに、全国の人々との交流により風評被害の払拭と福島への信頼回復に努め、福島の人々の生活と産業の復興に貢献する同パークの活動を、福島県における復興支援の一環として実施している。				
概要	同パークへの出資や運営の支援(費用面など)、体験装置の開発支援、分解ワークショップや出前授業の開催などを東芝として支援している。				

会社名	東レ(株)				149
事例名	大船渡市キャリアチャレンジデイ				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付

	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	文部科学省(復興教育支援事業)				
活動のねらい	東日本大震災により、職業観・勤労観を育むことを目的とした職業体験ができなくなった岩手県大船渡市の中学2年生に、当社の社員が自身の仕事の話をし子供たちと対話することを通じて、キャリア教育を支援する。				
概要	文部科学省の復興教育支援事業の一環として、2012年度より毎年開催される大船渡市全中学校2年生を対象としたプロジェクト「キャリアチャレンジデイ」へ社員を派遣した。当社の研究者を派遣し、「メーカーの研究開発」の仕事について具体的に伝えることで、被災地の中学生にキャリア教育に関する体験学習の機会を提供している。				

会社名	戸田建設(株)				150
事例名	ボランティア休暇制度の制定				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	制度制定	
			●		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	企業の社会的責任(CSR)において、企業には積極的な社会貢献活動が求められている。社員個人が参加するボランティア活動への支援を通じて、当社が地域社会の一員として責務を果たすとともに、社員が企業の枠を超えて多様な価値観と出会い、様々な経験を通して成長することを支援することを目的に東日本大震災を機に制度を設けた。				
概要	被災地での清掃活動、漁業・農業支援活動、ボランティアコンサートの開催など社員が当休暇制度を利用したさまざまな活動を継続して実施している。				

会社名	凸版印刷(株)				151
事例名	被災地への復興人財派遣				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	制度制定	
			●		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	宮城県仙台市、福島県福島市				
活動のねらい	①日本の抱える社会的課題解決(震災からの復興)への協力・貢献 ②自社の人財育成(自治体職員としての業務経験を通じて、地域の運営や活性化に関する)				

	ノウハウを獲得する) 以上の2点を目的としている。
概要	宮城県仙台市と福島県福島市に、PRやプロモーション業務経験のある社員を各1名派遣している。各自治体の職員として、仙台市の地下鉄東西線開業事業や、福島市のふくしまデザインেশョンキャンペーンの業務を担当する。

会社名	豊田合成(株)				152
事例名	スポーツ指導、当社製品寄贈と社内イベントの開催				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	3.11の東日本大震災により甚大な被害を受けた方々に対し「継続してできること」を目的に復興支援活動を実施している。活動は、「被災地でできる活動」と「社内のできる活動」と大きく2つに分けて実施している。				
概要	被災地でできる活動として、以下の活動を行った。 ・当社スポーツクラブが被災地の中学校へ訪問し、スポーツ指導を実施 ・当社のLED関連製品を寄贈し、明るく安心な街づくりを提供 社内のできる活動として、以下の活動を行った。 ・社内の食堂内で東北物産展(マルシェ)を開催 ・社内イベントで大船渡市の「さんま祭り」を再現して、売上金を岩手県大船渡市夏祭り実行委員会へ寄付				

会社名	トヨタ自動車(株)				153
事例名	ココロハコプロジェクト				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	NPO、販売会社				
活動のねらい	当プロジェクトは「たくさんの支援の心を、被災地の方々に運ぶ」という思いを込めて企画されたもので、トヨタおよび販売店の社員が自ら企画するとともに、現場での運営にも主体的に参加することを目指す。				
概要	「ココロハコプロジェクト」とは、義援金や車両提供、ボランティアの派遣など、これまで当社が主導して実施してきた被災地支援活動に加え、従業員や販売会社はじめトヨタと関係する方々等が自ら企画・実施する草の根的な被災地支援活動の総称である。				

会社名	トヨタ自動車東日本(株)				154
事例名	トヨタグループボランティア活動への参加				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	災害ボランティア活動、文化活動支援	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	トヨタグループのボランティア活動は3年目および遠距離という事もあり、参加者数が減ってきている為、被災地が近い東北に拠点を置く企業として、被災地復興支援の一助を担う。当社は宮城県・岩手県に工場があるので、それぞれの地域の被災地ボランティア活動を継続する。				
概要	トヨタグループ社会貢献活動連絡会の一員とし、岩手県気仙地区での被災地復興支援ボランティア活動に参画(計8回)、大船渡市・住田町のお祭りなどの観光支援や、陸前高田市の災害ボランティア活動を実施してきた。また大槌町の仮設住宅周辺の清掃活動や花壇作りなど2回/月で実施している。				

会社名	(株)豊田自動織機				155
事例名	東北訪問ミニコンサート				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人 子どもに音楽を				
活動のねらい	一流の演奏家による本物のクラシック音楽を聞いてもらうことで、子どもたちの豊かな感受性をはぐくみ、元気と笑顔を届ける。				
概要	音楽の授業の一環として、学校の体育館や教室で行われ、一流の演奏家による生の演奏を目の前で聴く場を提供する。楽器の持つ音色や響き、演奏家の息づかいや想いを身体いっぱいを感じることで、感性を育み、心豊かな人間に成長してほしいという願いを込めて実施した。2014年9月18日のコンサートには、福島県から愛知県に避難している方々を招待する。				

会社名	豊田通商(株)				156
事例名	適応指導教室および学びの部屋開設への支援金拠出				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

		●			
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	岩手県住田町				
活動のねらい	震災後、心が癒えず不登校となる者、自宅での学習スペースが無く勉強に集中できない環境の者、こうした被災児童の教育環境問題を解決していくために、NPO法人愛知 NET のコーディネートの下、トヨタグループとの関係が深い岩手県住田町へ、当社の二つの自主プログラム「適応指導教室」「学びの部屋」を展開する。被災地から住田町に避難している児童生徒の心のケアと、学習に集中できる環境づくりを目指す。				
概要	岩手県住田町での「適応指導教室」と「学びの部屋」を開設にあたり、豊田通商と豊田通商労働組合は、開設および運営に関わる資金の継続的な支援を行っている。同事業の対象は、仮設住宅に住む児童生徒および町内の児童生徒たちである。また、地元の大学生や教員経験者を学習支援相談員として雇用し、活動している。				

会社名	<b>トヨタ紡織(株)</b>				157
事例名	<b>スマイルマイレージ(マッチング寄付)</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●				
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●				
寄付・連携先	中央共同募金会				
活動のねらい	「健康づくりで社会貢献」をキーワードに従業員にも支援を求めている方にも笑顔になってもらうため社内イベントで行っている。従業員の健康づくりや職場の仲間との交流が寄付に繋がる。				
概要	弊社のスマイルマイレージ対象である社内イベント（ウォーキング大会、駅伝大会）への参加者の走行距離に応じて寄付を行う活動で、寄付金額は 1km=100 円/人で算出する。被災地への寄付は 11 年度から実施しており、13 年度は 536,360 円を寄付した。				

会社名	<b>鳥居薬品(株)</b>				158
事例名	<b>国土緑化推進機構への募金</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	森林保全	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
		●
寄付・連携先	(公社) 国土緑化推進機構	
活動のねらい	東日本大震災で被災した地域の緑化推進を支援する	
概要	年に1回(10月)、東日本大震災使途限定募金として募金を募り、会社の寄付金も合わせて国土緑化推進機構に募金を行っている。	



## (5) な行

会社名	(株)ニコン				159
事例名	中学生フォトブックプロジェクト				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	このプロジェクトが、被災地域の中学生が人々と思いを共有し、復興に向かって自分自身が力を出せるきっかけとなることを願っている。				
概要	コンパクトデジタルカメラ寄贈、写真教室開催、文化祭などの作品展支援など通じて、中学生が写真を撮り、選び、伝えたい思いを言葉で添えたフォトブックの制作を支援している。中学校教諭や生徒たちとコミュニケーションを取りながら、年度末(3月)までに参加校の生徒すべてにフォトブックを印刷して寄贈してきた。2014年3月期は、岩手、宮城、福島の42の中学校と1教育委員会から、全2,850名の中学生が参加した。				

会社名	(株)西日本シティ銀行				160
事例名	東日本大震災事業者再生支援機構への社員の出向				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先					
活動のねらい	空白				
概要	東日本大震災事業者再生支援機構に社員を出向させ、被災した地域および福島原発の事故による農産物等の出荷制限区域を対象に、被災事業者の二重債務問題の解決を図った(2012年4月より、2年3ヶ月派遣)。				

会社名	西松建設(株)				161
事例名	ひまわりプロジェクト				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	学術機関、NPO法人、企業、協力会社、行政機関等				
活動のねらい	被災者の皆さんの心の癒しと全国の支援ネットワークの構築				
概要	首都圏等で育てたひまわりの苗を被災地に贈り、復興のシンボルとして被災者の方々と一緒に育てていく。復興地の環境緑化にも役立てる。				

会社名	<b>(株)ニチレイ</b>				162
事例名	<b>石巻・北上中学校での料理講習会</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	セカンドハーベストジャパン				
活動のねらい	東日本大震災で被災し、仮設住宅での生活を余儀なくされている方々の懇親と、生活自立のきっかけづくりを目指す。				
概要	ニチレイフーズは、2011年度より継続して当該活動を実施している。3年目となる2013年度は、子どもたちでも簡単に作れる冷凍の生地を使ったオリジナルパンづくりを企画し、例年以上に多くの子どもたちにお集まりいただいた。パン以外にもスープやデザートを用意し、楽しく、おいしい講習会になった。今後も人と人をつなぐ食卓づくりのサポートを継続していく。				

会社名	<b>日産自動車(株)</b>				163
事例名	<b>日産プレジデント基金による子どもたちの支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
				●	
寄付・連携先	(特非) 日本NPOセンター				
活動のねらい	「被災地の子どもたちが笑顔を取り戻すこと」を目指し、日本NPOセンターや多様なNPOと協働で2011年から継続実施している。				

概要	下記の2つのプログラムから成る。 ① 被災地域の児童館に県内外のNPOが訪問し、子ども向けのプログラムを実施する「あそびプラスワン」 ② 長期休暇を活用した保養プログラム「おでかけプログラム」 2011～13年度はCEO個人の寄付により運営してきたが、2014年度からは会社の被災地支援活動と位置付けた（内容は変わらず）。
----	--

会社名	日新電機(株)				164
事例名	植林ボランティアに参加				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	電機連合				
活動のねらい	震災で壊された森林の再生を目的とする。				
概要	陸前高田市で、一週間の植林活動を行った。				

会社名	日清紡ホールディングス(株)				165
事例名	被災地復興支援金の拠出				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	日本赤十字社				
活動のねらい					
概要	株主優待に日本赤十字社への寄付という選択肢を設け、寄せられた義援金を同社に拠出した。				

会社名	日本アイ・ピー・エム(株)				166
事例名	社員によるプロボノ活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		地方自治体支援
			●		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先	仙台市、石巻市、伊達市				
活動のねらい	弊社のもつ技術や社員のもつスキル、能力を提供することで、被災地の自治体が持つ課題解決支援を行うプロボノ活動を実施した。				
概要	市の首長（市長）が抱える課題解決のために、弊社の専門家が3週間市に滞在し、市の担当者、課題についての関係者にヒヤリングを行い、最終的に課題解決に向けた提言書を提出する、コンサルティングサービスの無償提供の支援を提供した。伊達市の場合は、産物が被る風評被害の払拭と農業の近代化についての提言をさしあげ、その継続支援として、企業マルシェを開催し、伊達市産物の認知度向上の支援を行っている。				

会社名	<b>(株)日本アクセス</b>				167
事例名	<b>ミールリングスプロジェクト～食の環を広げよう、ニッポン～</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	岩手県・宮城県・福島県				
活動のねらい	2011年11月より開始した活動で、東日本大震災の復興に向け「食」を通じた継続的な支援活動をプロジェクト化し、被災地の早期復興と食の産業振興に寄与する。				
概要	当社のPB商品の一部に復興支援ロゴマーク（ミールリングスのロゴマーク）を掲載し、その売上の一部を被災地へ寄付する取組を続けている。2013年度は687万7,000円を東北3県に寄付した。				

会社名	<b>日本アムウェイ合同会社</b>				168
事例名	<b>コミュニティハウスの建築とイベント開催</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●	●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	南三陸町観光協会				

活動のねらい	コミュニティの再生をサポートして持続可能な復興サイクルに貢献する。
概要	流された公民館、児童館の代わりになるコミュニティハウスを建設し、ボランティアを動員してそのコミュニティハウスで地域イベントを開催し、コミュニティの再生をサポートしている。

会社名	日本ガイシ(株)				169
事例名	労働組合が桜の植樹と復興応援ツアーを開催				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
			●		
寄付・連携先	NPO法人さくら並木ネットワーク				
活動のねらい	大津波最高到達地点への桜並木植樹を通じて、100年後の未来まで大津波の惨事を風化することなく伝承し、植樹事業等による被災地の経済復興支援を行うことを目的とした募金活動「桜基金」に賛同し、社内で募金活動を実施した。集まったお金を直接被災地に届けることを目的とした復興応援ツアーを開催した。				
概要	2014年4月5日(土)～7日(月)に社員22人が「桜の植樹と復興応援ツアー」に参加し、宮城県仙台市若林区で桜21本の植樹を実施した。地元の方との昼食交流会で災害時の状況を聞き、石巻を一望できる公園や、大勢の子どもが犠牲となった小学校を視察した。				

会社名	日本軽金属ホールディングス(株)				170
事例名	桃・柿育英会への協賛				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	桃・柿育英会				
活動のねらい	次世代育成、教育支援を目的とする。				
概要	日軽金グループの日軽産業において、震災で保護者を突然失った多くの孤児や遺児たちへ「桃・柿育英会」を通じて、10年間にわたって育英資金を毎年10万円寄付している。				

会社名	日本興亜損害保険(株)				171
事例名	MADE IN SENDAI プリザーブドフラワープロジェクト				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●		●	

	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	東北復興ビジネスマッチングセンター、日比谷花壇				
活動のねらい	東北復興ビジネスマッチングセンターの仲介による日比谷花壇、損害保険ジャパン、日本興亜損害保険の3社共同のプロジェクト。東日本大震災の被災地の仮設団地で、震災前の住み慣れたコミュニティから離れて暮らすことを余儀なくされた方々を対象として、プリザーブドフラワーを使ったアレンジメントの製作研修を通じて交流を深めていただくといった就労支援・コミュニティづくり支援を目的に2012年度から実施している。				
概要	宮城県仙台市宮城野区岡田西町仮設団地に避難されている方を対象に、日比谷花壇が派遣した講師のアドバイスのもと、日本興亜損保と損保ジャパンの社員も運営スタッフとして参加し、2012年12月から翌年3月まで計4回にわたって研修を実施した。研修終了後、「岡田西町たんぼぼの会」が結成され、プリザーブドフラワーのアレンジメントを商品を300個製作した。日比谷花壇や損保ジャパンと日本興亜の社内でも販売会を実施した。				

会社名	日本航空(株)				172
事例名	JAL 笑顔の贈り物プロジェクト				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●	●	●	●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先					
活動のねらい	東北応援プログラムの柱のひとつである、被災者の心の支援を目的とする。被災地被害にあったお子さまとその保護者に非日常である「旅」をプレゼントすることで、楽しい思い出と笑顔を取り戻しておraitたい。				
概要	被災地の親御さんをなくされたお子さまとその保護者に方に沖縄の旅、3泊4日をプレゼントする。社員のボランティアも同行する。その費用は、ボーナス時に社内募金を実施して集め、さらに同額を会社がマッチングして充当する。				

会社名	(株)日本触媒				173
事例名	ボランティア休暇制度導入				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付

	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	社員がボランティア活動をしやすいようにする。				
概要	ボランティア休暇制度を導入した。実績は、これまで数名である。				

会社名	日本生命保険(相)				174
事例名	被災地域の子ども向け人形劇・クラシックコンサートの開催				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	宮城県、岩手県、福島県の子どもたち				
活動のねらい	被災地域の子どもたちに元気と笑顔を取り戻してほしいと願い、震災以降継続的に実施している。				
概要	当社が設立したニッセイ文化振興財団は、毎年、人形劇とクラシックコンサートを岩手県・宮城県・福島県の避難所や小学校等で開催している。例年夏休みに日生劇場において上演する「日生劇場ファミリーフェスティバル」の演目を一部アレンジする形で、2014年現在、27公演で1万名以上を招待した。				

会社名	日本ゼネラルフード(株)				175
事例名	被災地産品の活用				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	被災地産品の購入	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	被災地産品の購入
				●	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	福島県産の食材を購入することにより、福島県の農業の復興を支援する。				
概要	福島県産の食材を使用し、弊社グループが受託している社員食堂にて、食事を提供している。2013年度の福島県産食材の購入実績は、1億2千万円となった。				

会社名	日本たばこ産業(株)				176
事例名	東日本大震災復興支援 JT NPO応援プロジェクト				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	認定特定非営利活動法人日本NPOセンター				
活動のねらい	東日本大震災により被災した岩手県・宮城県・福島県の復興・再生・活性化の一助となることを目指し、被災地の人々の多様な期待や希望に応えてきた民間非営利組織がより安定的に活動が行えるよう、支援・応援する。				
概要	認定特定非営利活動法人日本NPOセンターの東日本大震災現地NPO応援基金(特定助成)により3ヶ年にわたり助成事業を募集する。募集は年4回行い、年間20件程度の事業に対し、1件あたり300~500万円を助成している。初年度(第1回~第4回)助成総額は23団体に対し9,464万円にのぼる。申請事業の活動内容は、雇用支援・産業支援、まちづくり支援、生活支援、医療・健康支援、情報発信、その他である。				

会社名	日本電気(株)(NEC)				177
事例名	NECグループ"Tomoni"プロジェクト				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	ラムズ、南三陸復興市実行委員会、その他				
活動のねらい	NECのリソース(従業員、モノ・サービス、資金、情報等)を活用して、1日も早い被災地の復興を目指すとともに、参加した従業員自身が新しい自分を発見し、また「One NEC」としてのグループの「輪」やチームワークによる結束力と社会志向が高い企業マインドを育てることを目的とする。				
概要	①従来から継続しておこなってきた社会貢献プログラムを活用し、発展させた支援として、NECガリレオクラブやNEC盲導犬キャラバン、NEC子育てママのためのIT講習を被災地で実施することなどがある。 ②社員が実際に被災地へ行って、ボランティア活動をおこなう「社員参加型の支援(NEC Make-a-Difference Drive)」を中心とした活動として、がれき撤去やテント市(復興市)の支援、農地再生(ハーブガーデン作り)などがある。				

会社名	日本電信電話(株)				178
事例名	Green with Team NTT~緑の真珠 海岸林再生プロジェクト~				



分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	環境保全、防災	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	●	●
				●	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先	NPO法人日本の森バイオマスネットワーク				
活動のねらい	宮城県気仙沼大島は、気仙沼湾の天然防波堤となり、東日本大震災において気仙沼の被災を緩和する役割を果たした。しかし、地震、津波、山火事と壊滅的な被害をうけたことから、気仙沼大島の海岸保安林再生に向け、植樹活動ならびにその後の生長管理（下草刈り、枝払い）を実施し、気仙沼大島の「環境保全・再生」をはじめ「生物多様性の保全」「防災」「被災地復興」に向けた活動に取り組む。				
概要	2012年3月に気仙沼大島北部の外浜と呼ばれる海岸沿いの山肌1,006本の苗木を植樹した。昨年度は、植樹した苗木の生長管理として、首都圏や東北のNTTグループ社員及びその家族、OBなど総勢68名が下草刈りを実施した。あわせて、自然豊かな環境を活かして、子どもたちを対象に自然体験学習や星座観測会を実施した。				

会社名	日本電設工業(株)				179
事例名	東北各地の鉄道電気設備の災害復旧対応について				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	鉄道電気設備の災害復旧工事	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	●	●
				●	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	東日本旅客鉄道株式会社				
活動のねらい	当社では震災以降、東北新幹線および被災地の在来線において災害復旧工事に従事し、震災からのいち早い復興を目指している。また鉄道施設の耐震補強工事も進めており、より安全に安心して鉄道を利用できるように安全性の向上に努めている。				
概要	東北新幹線では震災時に多くの電化柱が倒壊、破損したことから、新幹線の安全運行を確保するため電化柱の耐震対策工事を継続して取組んでいる。またJR仙石線では震災により使用不能となった各種電気通信設備の交換、新設や既存ルートの変更等により、今後の津波等の被害の最小化および早期の運転再開を目指す。				

会社名	日本道路(株)				180
事例名	東日本大震災による震災遺児・孤児のための義援金				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	●	●	
			●		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	福島県 宮城県 岩手県				
活動のねらい	東北大震災で家族をなくしたこどもたちの生活、教育資金を支援するための寄付を行う。				
概要	福島県、宮城県、岩手県それぞれ各県の震災遺児・孤児の育英資金に対し、日本道路従業員からの募金およびほぼ同額の会社からの拠出を合わせ、各県 150 万円ずつの義援金を寄付しています。				

会社名	日本ハム(株)				181
事例名	社員と被災地住民との交流イベントの開催				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	日本 BBQ 協会、東北レボライフ BBQ 協会				
活動のねらい	被災地の方々に「食べる喜び」を提供し、地域社会の活性化に貢献する。また、活動を通じ、仮設住宅の人々との交流を図り、思いを共有する。さらに、食材、資材などできる限り現地調達とし、地域経済に貢献する。				
概要	東日本大震災勉強会、仮設住宅周辺美化活動、バーベキュー大会を実施した。社員からは、「報道などで見聞きしていたことを、自身で体験できたことが良かった。」などの声があった。現地の方からは、「ありがとう」など感謝の言葉とともに、「多くの人（若者、子供）と接する機会が持ててうれしい」、「また来て欲しい」などの声をいただいた。				

会社名	日本ピストンリング(株)				182
事例名	東日本大震災支援物品収集ボランティア活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	協豊会				

活動のねらい	各社でのCSRへの取組の高まりを二豊会（協豊会・栄豊会）として束ね、社会貢献活動を広く目に見える形で実施するため、被災地域を中心に支援の一助活動として物品を収集、寄贈する。
概要	会員各社が物品収集ボランティア活動を実施し、二豊会を通じ、被災地支援のためNPOなどに寄贈する。

会社名	日本郵船(株)				183
事例名	社員参加によるボランティア活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	地産品の開発、漁業支援	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	被災地の復興状況を認識するとともに、参加者（社員）のボランティア・社会貢献に関する関心度を高める。				
概要	2011年には、岩手県陸前高田市へボランティアチームを3期に渡り交代で派遣した。2013年からは緊急支援から復興支援に移行し、街づくりやコミュニティ再構築、産業の再興などの自立支援を目的とし、岩手県上閉伊郡大槌町と大船渡市で新しい地産品の開発や漁業の支援のボランティア活動を行った。2014年には岩手県大槌町で新入社員研修を実施して、アースウォッチジャパンの東日本グリーン復興モニタリングプロジェクトへ参加した。				

会社名	日本ユニシス(株)				184
事例名	岩手県上閉伊郡大槌町役場への社員の派遣及び協働事業の実施				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●				
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●	●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	大槌町役場、NPO法人 hands				
活動のねらい	(1)本業（ICT サービス）による支援、および(2)日本ユニシスグループ社会貢献クラブ「ユニハート」を中心とした社員主体のボランティア活動による支援、の2つの柱を通じて、被災者・被災地復興に貢献するとともに、社員が、企業理念に掲げる「社会の期待と要請に対する感性を磨く」場として活動することをねらいとしている。				
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2012年4月から2名の技術者を大槌町役場に派遣し、ICT関連の業務のお手伝いをしている。</li> <li>・社員ボランティアが現地を訪問し、現地NPOとの協働により、被災者・被災地支援プログラムを行っている。</li> <li>・日本ユニシスグループ社会貢献クラブ「ユニハート」から現地NPOに寄付を実施している。</li> </ul>				

会社名	能美防災(株)				185
事例名	東日本大震災復旧支援活動「東北応援隊」				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	瓦礫等の撤去作業	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	宮城県石巻市、南三陸町地区				
活動のねらい	被災地の瓦礫等の撤去作業を支援する。				
概要	支援地域における瓦礫等の撤去作業を計3回実施した。				

会社名	ノバルティスファーマ(株)				186
事例名	宮城県南三陸町、福島県南相馬市での復興支援ボランティア活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	南三陸町および南相馬市のボランティアセンター				
活動のねらい	未だ人手を要する漁業・農業復興関連作業や瓦礫撤去などへの継続的なサポートが、少しでも復興の助けになればと考えている。また、社員が被災地支援を考えるきっかけになることを期待している。				
概要	2012年4月より毎月1回、社員の有志を募り、南三陸町で種々のボランティア活動を行っており、2014年8月時点で、延べ40回、約850名の社員が参加した。また、2014年7月からは、南相馬市でも毎月1回の活動も開始した。				

会社名	(株)野村総合研究所				187
事例名	赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」への寄付				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				

	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	(社福) 中央共同募金会				
活動のねらい	被災現地や被災者の避難先で被災者への支援活動を行っている災害ボランティア・NPOへの支援を通じて、被災者の方々のお役にたつこと、ならびに、NRI グループ社員に対して、東日本大震災の被災者や被災地への関心をもち続けてもらうことを目的としている。				
概要	NRI は、被災者支援のため、年に2回、海外現地法人を含めたNRI グループ社員に、中央共同募金会の「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」(ボラサポ) への寄付を呼びかけている。2014年3月までに、東日本大震災被害に対する義援金およびボラサポへの寄付は、総額で約1億7,700万円にのぼる。				

会社名	<b>野村不動産ホールディングス(株)</b>				188
事例名	<b>社員からの古本寄贈をもとにした寄付の実施</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
		●			
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	一般社団法人チャンス・フォー・チルドレン				
活動のねらい	被災地の子どもたちの学校外教育費を支援する。				
概要	社員に古本の寄贈を呼び掛け、これを換金のうえ、一般社団法人チャンス・フォー・チルドレンを通じ、被災地の子どもたちの塾や習い事の費用に活用する。				

会社名	<b>野村ホールディングス(株)</b>				189
事例名	<b>被災地での植樹活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	さくらプロジェクト3.11、戸花山桜の会				
活動のねらい	被災地復興支援活動の一環として、被災地に桜を植樹し、将来的にその地が名所となり様々な需要を導くことをねらいとしている。				
概要	植樹に必要な費用は社員から寄付を募っている。年2回現地での植樹活動を開催し、社員が地元の方々と一緒に植樹を行っている。				

## (6) は行

会社名	パナソニック(株)				190
事例名	学校スマイル応援プロジェクト				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●	●	●	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	(株)キャリアリンク、カリスタジャパン、大船渡市教育委員会、その他企業				
活動のねらい	被災地支援のひとつとして、次世代育成支援に取り組む企業が連携し、被災地での教育活動を継続的にサポートする。具体的には、「運動会サポートキャラバン」や、キャリア教育支援「キャリアチャレンジディ」を展開する。				
概要	「運動会サポートキャラバン」は津波で機材一式が流され、運動会の開催が困難な学校を応援する。運動会の運営サポートや、運動会機材の貸し出しのほか、各企業の社員がボランティアスタッフとして参加する。中学生を対象とした「キャリアチャレンジディ」は職場体験学習を行う先の団体が被災した事により職業体験が出来ない生徒達に講師を派遣し学んでもらう次世代育成支援プログラムである。				

会社名	バンドー化学(株)				191
事例名	社員のボランティア派遣				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	関西経済連合会、ゴム連合、大阪ボランティア協会				
活動のねらい	人手のいる被災地の瓦礫撤去などの支援を進めるとともに、社員の被災地への関心を向上させる。				
概要	社員ボランティアが瓦礫撤去や分別、側溝の泥かき、漁業支援、農業支援に従事した。				

会社名	阪和興業(株)				192
事例名	東日本大震災関連イベントへの協力				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	セレコーポレーション、群馬スポーツマネジメント				
活動のねらい	イベントを通して、被災者の皆様を元気づけ、地域の復興に少しでも役立てる。				
概要	東日本大震災関連イベント「絆甲子園野球大会」「ペガサス絆プロジェクト」へ協賛する。				

会社名	<b>BASFジャパン(株)</b>				193
事例名	<b>「故郷に親しみ、故郷を創る」プロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●				
寄付・連携先	聖心女子大学				
活動のねらい	震災から2年以上が経った今でも多くの子どもたちが仮設住宅で暮らし、生活や学びの場が限られているという中で、被災した地域を住民自らの手で再生する機会を提供する。				
概要	聖心女子大学の学生をはじめ、世界的な画家・田窪恭治氏、建築家などの専門家、地元のNPO法人、陸前高田市教育委員会の協力のもと、岩手県陸前高田市の子どもたちや市民とともにプロジェクトを実施した。地元の竹などをはじめとした自然の素材を利用した「あそびの場」づくりと、ブロック型の10センチ角の小さな鋳物に子どもたちが色塗りをし敷き詰める「いこいの場」づくりを支援した。				

会社名	<b>東日本旅客鉄道(株)</b>				194
事例名	<b>地域支援産直市等の開催</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	岩手県、宮城県、福島県				
活動のねらい	多くのお客さまに足をお運びいただき、被災地復興に寄与する消費の拡大に貢献することを目的とした。また、地域の魅力ある商品の掘り起こしや地域情報を発信することにより、観光流動の促進につなげることもねらった。				

概要	「応援産直市」では、震災により、出荷制限等となった地域を応援するため、上野駅等で農畜産物等を販売した。「応援工芸市」では、震災により、寮の倒壊等で、経営不振となっている地域の伝統工芸を応援するため、工芸品を横浜駅等で販売した。
----	---

会社名	日立化成(株)				195
事例名	仮設住宅へのグリーンカーテンの設置				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	防災林の植生	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	日立化成株式会社 CSR 統括部コーポレートコミュニケーションセンタ				
活動のねらい	東日本大震災や福島第一原発事故で避難されている方々が少しでも快適に夏を過ごしていただけるよう、2011年から毎年、社員ボランティアを募り、浪江日立化成工業および浪江日本プレーキの地元、福島県浪江町の方々が住んでいる福島市、二本松市や本宮市などの仮設住宅へ、グリーンカーテンを普及させる活動を行っている。夏季の節電に効果があるほか、緑による癒しや、交流による心のケアなども狙っている。				
概要	2013年6月には、東京、日立および関西地区の日立化成グループ社員約20人が福島市内にある浪江町の笹谷東部団地(全172戸)に集まり、希望された住民の方々約40戸に苗を配布するとともに、一部の住居にはプランター、ネットも提供して社員がグリーンカーテンを設置した。				

会社名	(株)日立国際電気				196
事例名	「千年希望の丘」植樹ボランティア活動への参加				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	防災林の植生	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	宮城県岩沼市				
活動のねらい	震災で生じた廃棄物を利用して造成した沿岸部の丘陵地(千年希望の丘)に植樹し、防災林を築くことを目的とする。				
概要	第一回の2013年6月9日の「千年希望の丘」植樹祭では、30,000本の苗木を植えるために全国から約4,500名が参加し、このうち、当社グループからは秋田、仙台の拠点から家族を含め104名がボランティアとして参加した。第二回は2014年5月31日に行われ全国から約7,000名が、当社グループからは106名が参加している。				

会社名	(株)日立製作所				197
事例名	社会貢献イブニング講座におけるチャリティ上映と物品販売会の開催				



分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	認定NPO法人日本NPOセンター、NPO法人故郷まちづくりナイン・タウン、田老町漁業協同組合、NPO法人福島県有機農業ネットワーク、(株)ワンダーラボラトリー				
活動のねらい	震災から3年を目前に、東日本大震災を見つめなおし、企業として、個人としてどう向き合い、復興のために何ができるかを一人ひとりが考えることを目的とした。現地で復興支援に日々取り組むNPO法人代表を講師に迎え、震災当事の状況や復興を進める中での問題などをご講話いただき、解決すべき現在の課題を共有した。また、物産の消費により産業振興による被災地への支援を図ることを目的に社内マルシェを開催した。				
概要	3月上旬、「東北復興支援」をテーマに日立グループ従業員を対象とした「社会貢献イブニング講座」と社内マルシェ「買って社会貢献！」を連日開催した。イブニング講座の中では復興支援をテーマとした映画をチャリティ上映し、上映参加費を講師のNPO団体へ寄付をした。社内マルシェでは、岩手、宮城、福島からそれぞれ1団体ずつNPO法人等を迎え、3県の商品販売会を実施した。2日間で約370人の従業員が参加した。				

会社名	<b>(株)日立ソリューションズ</b>				198
事例名	<b>社員のプロボノ活動による地域活性化めざした復興支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	釜石市唐丹町漁業協同組合・釜石ヒカリフーズ(株)				
活動のねらい	岩手県釜石市を対象とした当社社員のプロボノ活動によるITを活用した復興支援を行うことで地域活性化をめざす。				
概要	社員7名がプロボノとして、釜石市唐丹町漁業協同組合のホームページリニューアルによる地域情報発信力の強化と、釜石ヒカリフーズ(株)の業務システム改修による生産性の向上を実現した。				

会社名	<b>(株)日立ハイテクノロジーズ</b>				199
事例名	<b>理科教育支援活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
				●	
寄付・連携先	福島県内の小学校 4 校				
活動のねらい	小学校での通常の授業では体験できない電子顕微鏡による高倍率の試料観察を実施することで、「知っているものの知らない世界」を体験し、理科への興味を深める。都心部でもなかなか体験できない装置実習を通じて、被災地の小学生を少しでも元気にして将来への希望へとつなげることに貢献する。				
概要	自社製品である卓上型電子顕微鏡を活用した理科授業を実施する。具体的には、光学顕微鏡との違い、倍率による見え方の違いを体験する。さらに、使用用途の具体例、電子顕微鏡が思いのほか身近な存在であることなどを学ぶ。なお、本活動は 2014 年度から実施し、その後も継続的に開催する予定である。				

会社名	ヒューリック(株)				200
事例名	あしなが育英会への継続的寄付活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	社員からの寄付金（金銭）
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	あしなが育英会				
活動のねらい	東日本大震災によって被害を受けた、将来を担う子どもたちの生活及び就学を支援していきたいと考え、寄付活動を行っている。				
概要	2011 年 6 月よりあしなが育英会に対して会社から毎月 50 万円、そして各役員と参加を希望する従業員から月々一定額の寄付を継続的に行っている。開始から 2013 年 12 月までの寄付金総額は、会社・個人合わせて 2,230 万 5,500 円にのぼる。				

会社名	華為技術日本(株)				201
事例名	チャリティー・リレー・マラソン				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	(公社) 日本フィランソロピー協会				

活動のねらい	チャリティー・リレー・マラソンは未来を担う自律的な子どもたちを育成することを目的とし、「ふるさとを元気にしたい!」という思いの東北の中学生と東京の中学生が協力して行われる。被災地の生徒は地元の課題発掘と解決方法を検討し、東京の生徒はその支援のための募金活動を実施する。募金で集まった寄付金は東北の中学生の「熟議」を経て自らの手による被災地の問題解決に使われる。
概要	ファーウェイ・ジャパンは協賛金を提供するとともに、マラソンに役立つ自社製品やグッズの提供を行い、マラソン当日には社員ボランティアが参加して活動を支援する。

会社名	(株)ファミリーマート				202
事例名	「ベルマーク」を通じた被災地の子どもたちを支援するベルマーク回収の取組み				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
					●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	東北地方の小学校・公益財団法人ベルマーク教育助成財団				
活動のねらい	ベルマーク運動に参加しているファミリーマート独自の取組みとして、店舗で回収しているベルマークを東日本大震災により甚大な被害を受けた被災地の学校へ寄贈することによって、被災地の子どもたちの支援へつなげる。時間の経過と共に、震災の記憶が薄れていく中、ファミリーマートの企業姿勢として一過性ではなく継続的に被災地を応援し続ける。				
概要	全国の被災地支援参加店舗に集められたベルマークは、各地域の担当スーパーバイザーが回収する。これらを池袋本部及び食品製造委託工場で回収されたものと合わせてファミリーマートの東北地区事務所へ送付し、そこから対象小学校へ寄贈している。年2回程寄贈しており、寄贈先の学校では、子ども達の教育活動に役立つ用具等、学校生活を送りやすくなるものへの購入を充てることに役立っている。				

会社名	フィリップ モリス ジャパン(株)				203
事例名	Doorways to smiles いしのまき カフェ「 」(かぎかっこ)				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	日本財団				
活動のねらい	2011年6月、日本財団と協同で、東日本大震災における被災地支援の一環として、被災地の高校生のための自立支援プロジェクト「Doorway to Smiles」を立ち上げた。プロジェクトの1つである「いしのまきカフェ『 』(かぎかっこ)」は地元高校生たちが社会的スキルを身につけ、地元コミュニティの活性化に貢献し、そして将来的に地元の復興を担って行けるような人材育成を目指している。				
概要	一般公募で選ばれた石巻周辺の高中生たちが、カフェの運営体制やメニューの考案、内装、接客、広報活動に至るまで、全ての過程に関わり、カフェの運営を担う。カフェは2012年				

	11月3日に石巻市役所の1階にオープンし、現在も高校生たちが地元の人たちの憩いの場となるようなカフェの運営に奮闘している（週末のみの営業）。
--	--

会社名	<b>富士ゼロックス(株)</b>				204
事例名	<b>文書復旧活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	一般社団法人プロジェクト結コンソーシアム				
活動のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津波で汚れた重要文書の復旧と保存</li> <li>・本業を通じて、地域のかげがえのない情報を伝承する</li> <li>・震災を風化させないために、従業員一人ひとりができることを考える</li> </ul>				
概要	2013年度は、富士ゼロックスや関連会社の社員や家族のボランティアで、文書洗浄活動を行った。さらに、事業本部や宮城の販売会社と連携し、13,860枚の未洗浄文書の電子化を実施し、2014年4月に石巻市教育委員会へスキャンデータの納品とオリジナル文書の返却を完遂した。洗浄による復旧と併せて、2012年度以来約20,000枚を超える文書を復旧し、活動には532人の社員が参加した。				

会社名	<b>(株)フジタ</b>				205
事例名	<b>山元町ふれあい産業祭</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	山元町、亘理山元商工会				
活動のねらい	山元町・商工会が開催する震災復興支援事業に協賛し、山元町の復興を支援する。				
概要	がれき処理のパネルを展示し、どのように災害廃棄物処理が行なわれているかを住民に知ってもらおう。また、高所作業車の体験乗車、建設重機のラジコン体験コーナーを出展し、建設業を身近に感じてもらう。				

会社名	<b>富士通(株)</b>				206
事例名	<b>新入社員による復興支援活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				

	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	農業・漁業支援	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	陸前高田市				
活動のねらい	企業の社会貢献への理解、人間力向上、復興への貢献意識醸成を目的に、2011年から新入社員研修の一環として復興支援活動を実施している。				
概要	10月から12月まで、1回3泊4日のスケジュールで計14回にわたり実施され、グループごとに牡蠣やホタテ貝・ホヤ貝の種付けや水揚げなどの漁業支援、花の苗植えや農地整備などの農業支援、遺留品捜索などの活動を行った。参加者からは「自分の目で見ることの大切さを実感した」「被災地の問題は他人事だったが、自分が何をすべきが考えるようになった」などの感想が寄せられた。				

会社名	<b>富士電機(株)</b>				207
事例名	<b>福島県産食材購入支援</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先					
活動のねらい	一時的ではなく継続的な支援を目的に、いまだに風評被害に苦しんでいる福島県産食材の購入・活用の取り組みを2013年度より開始した。社員や家族、近隣の方々に福島県の食品を手に取り、食べてもらう機会を作り、福島県産食材の良さを伝えていく。				
概要	福島県の農作物や加工品を、①販売会実施や工場祭などで販売 ②社内イベントで配られる記念品や景品に使用 ③工場内食堂やイベントで出される料理の食材にする、という方法などにより、2013年度は国内15事業所で購入支援を実施している。				

会社名	<b>フタバ産業(株)</b>				208
事例名	<b>ヘルシーメニュー提供分からの寄付</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	
寄付・連携先	岩手県西磐井郡平泉町 ふるさと応援寄附金として	
活動のねらい	被災地復興への寄付を継続することで、社会貢献に対する社員の意識向上、および被災地における企業イメージの向上を図る。	
概要	社員食堂にて健康に配慮して提供される『ヘルシーメニュー』の喫食費の1部を社員が負担し、それと同額を会社が負担し寄附金とする。	

会社名	<b>(株)フュートレック</b>				209
事例名	<b>地元企業との協業</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
					●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
			●		
寄付・連携先					
活動のねらい	災害地域の企業を復興させる。				
概要	地元企業との協業を行っている。				

会社名	<b>(株)ブリヂストン</b>				210
事例名	<b>東日本大震災復興支援被災地ボランティア</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●	●		
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	いわき・おてんと SUN プロジェクト				
活動のねらい	市民が主体となって再生可能エネルギーである太陽光を活用し、自律・分散型エネルギー社会（コミュニティー単位での電気の自給自足）の拡がりを目指した活動を当団体がしており、太陽光発電の部品メーカーであるブリヂストンも新しいモデルケースの1つとして支援している。				
概要	太陽光発電施設の設置において労力で協力し、すでに4号機までいわき市内に完成している。				

会社名	<b>プリマハム(株)</b>				211
事例名	<b>香薫ウインナー義援金キャンペーン</b>				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先	岩手県、宮城県、福島県				
活動のねらい					
概要	<p>東日本大震災の被災地支援の為、香薫あらびきポークウインナーの売上金の一部を岩手県（津波、震災孤児等支援寄付）、宮城県（東日本大震災みやぎこども育英募金）、福島県（東日本大震災ふくしまこども寄付金）に寄付する。</p> <p>実施期間：2013年7月1日～7月31日</p> <p>内 容：期間中の香薫ポークウインナー生産実績に対し1パック1円にて算出した金額を寄付。</p> <p>寄付実績：522万円</p>				

会社名	<b>ホーチキ(株)</b>				212
事例名	<b>消防育英会 東日本大震災消防殉職者遺児育英奨学基金</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	(財) 消防育英会				
活動のねらい	東日本大震災に立ち向かって懸命な活動をつづけ、殉職された消防団員、消防職員の残された遺児の健全な成長を願い、その就学を支援し、遺族を援助する。				
概要	東日本大震災後から継続し寄付を行っている。				

会社名	<b>(株)北洋銀行</b>				213
事例名	<b>日本赤十字社への義援金送付</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	
寄付・連携先	日本赤十字社	
活動のねらい	お客さまや社員からの義援金をとりまとめて、震災復興に寄付する。	
概要	平成 23 年 3 月 15 日に義援金口座を開設し、平成 26 年 3 月 31 日までに総額 5 億 3,400 万円の義援金を日本赤十字社に送金した。	

会社名	<b>本田技研工業(株)</b>					214
事例名	<b>福島物産品販売会開催</b>					
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	
		●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野			
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付	
			●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態		
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降		
	●					
寄付・連携先	J A 新ふくしま					
活動のねらい	「消費」を通じた被災地支援を実施している。					
概要	原発事故の影響により、風評被害等で打撃を受けている J A からの要請にお応えし福島県特産品の社内販売を実施した。					



## (7) ま行

会社名	前田建設工業(株)				215
事例名	震災ボランティア活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	うごく七夕まつり・名取市海岸林再生プロジェクト支援	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人(オイスカ、桜ライン311など)、現地団体(川原祭組)など				
活動のねらい	東日本大震災の復興という社会的課題の解決に向けて、事業としてだけではなく、企業・個人としても取り組むことを目的に活動している。ボランティアでは現地で暮らす方々の要望を最優先して取り組む方針を掲げており、地元のNPO法人や小学校などを通じた活動を実施している。参加者の対象を社員だけではなく、社員の家族も含めることにより、一層取り組みやすい社内環境を整備している。				
概要	2013年度は「七夕まつりの準備手伝い」や「海岸林の再生プロジェクトへの参加」といった活動を計7回実施し、参加者数は117名となった。震災直後はガレキ拾いや道路の側溝清掃といった活動が中心でハードな作業が多かったものの、時間が経過するにつれ地域コミュニティの再生を目的にしたような作業が増えている。				

会社名	松尾建設(株)				216
事例名	支援物資の集荷場所、バザー開催場所の無償提供				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●		
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先					
活動のねらい	社有建物の空きスペースを震災支援団体に無償で提供した。				
概要	毛布など支援物資の集荷場、また支援資金のためのバザー開催場所として活用してもらった。				

会社名	マツダ(株)				217
事例名	マツダ お店についてのアンケート ご回答1件につき50円を寄付				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		

	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●				
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	2011, 12年度分；あしなが育英会、2013年度分；（認定NPO法人）日本NPOセンター				
活動のねらい	東日本大震災復興へ向けた支援として、マツダ国内販売店（一部の販売店除く）で、お車を購入されたお客さま、または整備・点検などを受けられたお客さまに、販売店の対応・サービスに対するご意見・ご要望をお聞きするウェブアンケートを行い、対象期間中のご回答1件につき50円を、マツダが東日本大震災の被災地復興支援を目的に活動している公益団体などへ寄付する。				
概要	2011年8月から実施しており、2014年度も引き続き実施中。2011、12年度分6,134,450円（122,689件）は、あしなが育英会「東北レインボーハウス」の建設費及び運営費に寄付した。2013年度分6,579,650円（131,593件）は、日本NPOセンター「東日本大震災現地NPO応援基金」に寄付した。				

会社名	<b>マルハニチロ(株)</b>				218
事例名	<b>さんま祭りの実施</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●			●	
寄付・連携先					
活動のねらい	東日本大震災後に、大牟田市に九州第二工場を増設した際、温かく従業員を迎えてくださった大牟田市民の方々への感謝、および復興応援および弊社従業員と地域住民の交流を目的としており、3回目の開催となった。				
概要	日時：2013年9月22日（日）10:00～14:00 場所：(株)ヤヨイサンフーズ九州工場（福岡県大牟田市） ①気仙沼産 旬のさんま 3,000匹炭火焼配付 ②地元産食材パーベキュー、B級グルメ「気仙沼ホルモン」、ありあけ新世高等学校「てっぱん部」によるお好み焼きの販売 ③気仙沼の銘酒「男山本店」と山口の銘酒「獺祭」の飲み比べ ④大牟田高等学校吹奏楽部の演奏会				

会社名	<b>丸紅(株)</b>				219
事例名	<b>東日本大震災復興支援・丸紅グループボランティアプロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	七ヶ浜町復興支援ボランティアセンター				
活動のねらい	被災地の復興を支援するとともに、社員の当事者意識・ボランティア精神の醸成を図る。				
概要	ボランティアセンターの依頼に基づき、農地整備・漁業支援・コミュニティ支援（神輿渡御）等を実施した。また、支援先における復興記念イベントへの物品寄付を実施した。				

会社名	<b>ミサワホーム(株)</b>				220
事例名	<b>「津波の教え石」建立</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●				
寄付・連携先	「津波の教え石」プロジェクト				
活動のねらい	津波被害の事実を「記憶」として残すのではなく、被害による教訓を「教え」として後世に伝える。				
概要	「津波の教え」石碑を建立した。石碑の上には静岡の彫刻家である大塚亮治氏が制作した命の大切さや親子の絆などを伝える母子像「伝えいくもの」を乗せ、2014年3月に、地元小学校の児童等を招いて除幕式を開催した。				

会社名	<b>(株)みずほフィナンシャルグループ</b>				221
事例名	<b>みずほの森プロジェクト</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	福島県、いわき市、下大越地区共有山林組合				
活動のねらい	福島県いわき市新舞子海岸の被災した海岸防災林を再生させること。				
概要	福島県いわき市新舞子海岸の被災した海岸防災林の再生を目指し、福島県、いわき市、下大越共有山林組合と協定を締結し、クロマツの植樹から保育に係る作業に対し社員ボランティアを派遣した。平成 31 年度まで継続的に実施予定である。				

会社名	三井化学(株)				222
事例名	被災地での化学実験教室「ふしぎ探検隊」の実施				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	一般社団法人南三陸復興推進ネットワーク、認定NPO法人ピースウィンズ・ジャパン				
活動のねらい	被災地における三井化学の持続的震災支援活動のひとつとして実施している。社員が被災地の状況を知り、当社製品や技術を使用した実験を通じて震災支援をすることで、社会貢献を体感すると同時にモチベーションアップにつなげる。				
概要	通常、当社事業所近隣で行っている、小学生に化学の楽しさと可能性を伝える化学実験教室「ふしぎ探検隊」の活動を被災地でも行っている。普段離れて生活している子どもたちが集まれる機会の提供と、子どもたちが豊かな感性を持てる環境をつくる活動として継続して実施している。				

会社名	三井住友海上火災保険(株)				223
事例名	被災地の子どもたちのためのJリーガーによるサッカースクールの開催				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	一般社団法人日本プロサッカー選手会				
活動のねらい	東日本大震災以降、小学校のグラウンドに仮設住宅が建ったり、バス通学になったりして震災前のように遊べないストレスが蓄積している子どもが多いことから、現役Jリーガーと思いきりサッカーができる機会を提供し、ストレス発散してもらおう。また、そうした姿を見ることで周囲の大人も笑顔になっていただく。				
概要	2000年から児童養護施設向けのサッカースクールを通じて連携してきた日本プロサッカー選手会との共催で、宮城県南三陸町の小学生を対象としたサッカースクールを企画し、2013年度は志津川小学校、今年度6月は伊里前小学校で開催した。また社内ボランティア参加者を募り、当日の運営協力を行った。				

会社名	三井住友トラスト・ホールディングス(株)				224
事例名	組合と連携した震災復興応援企画の実施				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			

	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	生態系・環境保全活動	
	●				
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●	●		
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	公益財団法人 瓦礫を活かす森の長城プロジェクト 他				
活動のねらい	当グループCSR方針に沿ったテーマで東北の復興支援活動を継続的に実施することで、当グループのホスピタリティの対外的アピール、地域のステークホルダーに対する当社ブランドの浸透を図る。また、従業員組合とグループ社員・その家族が一体となって実地での活動に取り組むことで、グループ内融和と連携強化を図る。				
概要	従業員組合協賛による年1回の震災復興応援企画を実施した。2013年度は、宮城県岩沼市の「千年希望の丘 メモリアル樹望（きぼう）式」に参画し、当グループ社員とその家族 160名が、ガレキと土を混ぜ合わせた盛り土に多種類の広葉樹の苗木を植樹して、土地本来の潜在自然植生を持った森の防波堤づくりに取り組んだ。東北所在2支店は今後も、支店独自のCSR活動としてこの植樹活動に継続的に取り組む予定である。				

会社名	<b>(株)三井住友フィナンシャルグループ</b>				225
事例名	<b>東日本大震災被災地支援ボランティア活動</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	(一社) OPEN JAPAN、NPO法人スマイルシード、(一社) ふらっと一ほく				
活動のねらい	東日本大震災からの復興は東北地方のみならず日本全体に係る大きな課題であることから、役職員が実際に被災地に足を運び、変化する現地の状況・ニーズを把握する機会を設けることにより、職場に戻ってからの本業を通じた被災地復興に向けた取り組みに、更に注力することを期待している。また本活動を通じて役職員間の一体感の醸成にもつなげたい。				
概要	三井住友銀行は2011年5月から役職員による被災地支援ボランティアを開始した。田畑や公園の回復作業、仮設住宅訪問、海岸林再生の為の育苗等、宮城県で活動するNPO団体等と連携し、現地ニーズに即した活動を継続している。2014年6月までに20回実施、有志役職員約470名が参加した。夏季には役職員の家族も参加する活動も実施。2014年度からはSMFG全体の活動として展開し、積極的な活動を継続している。				

会社名	<b>三井製糖(株)</b>				226
事例名	<b>Sweet Smile 東北</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付

	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	ギフトプレゼント
				●	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	青森、岩手、宮城、福島の子会社				
活動のねらい	震災で特に被害の大きかった太平洋側4県（青森、岩手、宮城、福島）会社の応援				
概要	震災で特に被害の大きかった太平洋側4県（青森、岩手、宮城、福島）会社からギフトセットを購入する形で当地の産業を応援し、それを当社とともに東北を応援したいという消費者の方へプレゼントするキャンペーン企画を実施した。				

会社名	三井生命保険(株)				227
事例名	「緑の募金」(使途限定募金:東日本大震災復興事業)				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
			●		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	公益社団法人 国土緑化推進機構				
活動のねらい	当社では「緑・自然を守り、親から子へと美しい緑の街を伝えたい」という願いを込めて、昭和49年より「苗木プレゼント」を40年間実施している。「苗木プレゼント」においても東日本大震災被災地の復興支援として、被災地にお住まいの方を優先的に対応してきた。被災地の用地整備等が進み、これから街づくりが始まるなか、当社の「苗木プレゼント」の趣旨に合う「緑の募金」(東日本大震災復興事業)へ寄付を行っている。				
概要	「緑の募金」を通じて、青森県、岩手県、宮城県、福島県の学校・幼稚園・公園等に苗木を寄贈している。				

会社名	三井物産(株)				228
事例名	役職員による被災地ボランティア・プログラム				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	特定非営利活動法人ジェン				
活動のねらい	変化する被災地のニーズに応じ、被災された方々の生活を中長期間にわたりサポートすることを目指す。				
概要	2011年5月の開始以来、2014年3月末までに142回実施して、のべ1,037名が参加した。2014年4月以降も被災地のニーズの変化に対応しながら継続する。				

会社名	三井不動産(株)				229
事例名	東日本大震災被災地CSR研修				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
			●		
寄付・連携先	NPO法人日本の森バイオマスネットワーク				
活動のねらい	復興途上にある現地を見ることや、震災を経験された人々の話を聞くことによって、被災された方々の思いを受けとめるとともに「自分たちで何ができるのか」を真摯に考えるきっかけづくりとした。				
概要	宮城県・南三陸町において、 ○被災された方々(官庁および民間)から体験談、今後の備え等についてお話を拝聴した。 ○被災地支援活動として、漁業支援(養殖いかだの重りづくり)、仮設住宅(中瀬地区)清掃と仮設住宅住民とのコミュニケーション(仮設住宅周りの草むしりや集会所清掃、お茶会、子供とのスポーツ、学習支援等)を行った。				

会社名	三菱ガス化学(株)				230
事例名	東日本大震災被災地の中学校への化学実験キット(ほかほかカイロ)寄贈				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	東北地方の被災地の学校では、被災により学校教材が不足している学校もあるとのことで、補助教材として中学校で化学実験キットを使ってもらおう。				
概要	2011年夏より、被災地の中学校に対して、理科学習の補助教材「MGCふしぎ化学実験キットほかほかカイロを作ろう!」を寄贈を開始し、毎年継続して寄贈を行っている。				

会社名	(株)三菱ケミカルホールディングス				231
事例名	東京へ行こう				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●				
寄付・連携先	特定非営利活動法人グッドネーバーズ・ジャパン				
活動のねらい	被災地の子どもたちにとって、ひと時の気分転換になるとともに、科学に対する興味・関心を養う一助になることを期待する。				
概要	2013 年 11 月 29 日～12 月 1 日に、東日本大震災の津波で甚大な被害を受けた岩手県釜石市と大槌町の小学生とその保護者（合計 67 名）を東京へ招待し、東京ディズニーランドや葛西臨海水族園の観光及び本社ビルでの科学実験教室を行った。				

会社名	三菱地所(株)				232
事例名	Rebirth 東北フードプロジェクト				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	有限会社マイティ千葉重（2013 年度より）				
活動のねらい	丸の内で食育活動を行う丸の内シェフズクラブの「東北を食を通じて支援したい。」という想いをうけ、プロジェクトは 2011 年にスタートした。東北エリアと丸の内のシェフが手を結び、東北の食材を使った新しいメニュー作りを行い、商品開発につなげることで、東北の食ブランドの再生に通じた復興支援を目指している。				
概要	2011 年から東京と仙台で 5 回のイベントを実施した。当社グループの経営資源を活かし、グループ会社と連携し、東日本大震災において大きな被害を受けた東北エリアの自立的な経済復興を支援している。2013 年度第 6 弾からは、復興が遅れている宮城県石巻・気仙沼のブランド食材を使用し、丸の内シェフズクラブのシェフ、東北のシェフ、両地域の加工会社が共同で、2 種のオリジナル缶詰を開発している。				

会社名	三菱自動車工業(株)				233
事例名	プロジェクト結コンソーシアムの支援				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●				
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	



寄付・連携先	(一社) プロジェクト結コンソーシアム
活動のねらい	被災した子どもたちの元気と笑顔を取り戻すため、学びと遊びの場の回復と被災地のコミュニティ復興を目指す(一社)プロジェクト結コンソーシアムを支援している。社員が被災地の方々と触れ合うことで復興に資するとともに、社員の成長に繋がると考え、一週間のボランティアに参加する社員を全面的にサポートしている。
概要	下記の活動を通じて、プロジェクト結コンソーシアムの取り組みを支援している。 ・社員ボランティアの派遣 81名 ・軽商用バン電気自動車の無償貸与 2台、MiEV power BOX の無償貸与 1台 ・中学生が職業観、働く意義を理解する職業講話に社員を派遣 2名 ・保護者の就業をサポートするための一次保育施設の活動資金寄付

会社名	三菱重工業(株)				234
事例名	ビヨンド・トゥモローへの支援(冠奨学金)				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	一般財団法人 教育支援グローバル基金				
活動のねらい	東日本大震災の被災地から将来グローバル世界で活躍する日本のリーダーを輩出することを目的とした提携先財団の奨学金制度の趣旨に賛同した。				
概要	2012年度より4年間継続して、被災した若者に対して、学費や生活費を支援する取り組みを行う。同財団が定期的に開催する奨学生とのイベント等にて、施設提供や当社社員の派遣を奨学生との交流も行っている。				

会社名	三菱商事(株)				235
事例名	公財)三菱商事復興支援財団の取組				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	多様化する被災地のニーズに対し、より柔軟かつ継続的な支援を展開していくことを目的に、公益財団法人 三菱商事復興支援財団を設立した。財団を通じ、産業復興・雇用創出支援を行い、被災地の復興の一助を担うことを狙いとす。				
概要	三菱商事が行ってきた従来の支援活動(奨学金の給付・助成金の給付)を継承するとともに、被災地の経済復興に向けて、新たに、産業再生や雇用創出に寄与する取り組みを展開している。具体的には、地元金融機関などと協働し、再建や新規事業の立ち上げを目指す事業者への出資や融資を実施している。				

会社名	三菱食品(株)				236
事例名	東日本大震災被災児童自立支援PJ「support our kids」				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	(特非) 次代の創造工房				
活動のねらい	(特非)「次代の創造工房」が事務局として活動している東日本大震災被災児童支援プロジェクト support our kids に賛同し、寄付をする。				
概要	当社取引先と協働し、被災した子ども達を対象とする海外3か国のホームステイ・プログラムに5名参加させた。				

会社名	三菱電機(株)				237
事例名	三菱電機 SOCIO-ROOTS 基金による震災遺児等への心のケア活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	NPO法人子どもグリーフサポートステーション、あしなが育英会				
活動のねらい	震災で大切な人を失いグリーフ(悲嘆)を抱えた子どもたちが、安心して自分の気持ちを表し、受け入れてもらえる場を提供することと、日常生活における、子どもたちの生活の質の向上と、社会との結びつきを促し、未来に向かって生きる彼らを後押しすることを目指す。				
概要	同基金では2011年度から震災遺児等を支援するための寄付活動を行っている。奨学金を支給する東北3件等へ寄付を行ったほか、2012年度からは震災遺児等の心のケア活動を行っている団体への寄付も開始した(心のケアを行う団体への寄付実績は総額2千5百万円)。寄付金は、プログラムの実施に必要な設備の購入や、子どもたちやスタッフの移動に欠かせない車両の購入、新規プログラムの立ち上げに活用されている。				

会社名	(株)三菱東京UFJ銀行				238
事例名	「MUFG・ユネスコ協会東日本大震災復興育英基金」の創設				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	(公財) 日本ユネスコ協会連盟				
活動のねらい	三菱東京 UFJ 銀行では、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟と共同で 2011 年 4 月に「MUFJ・ユネスコ協会 東日本大震災復興育英基金」を創設し、最長 15 年にわたる中長期的な復興支援に取り組んでいる。本基金は「学校」を基点とし、小学生から高校生までの児童・生徒を対象に、物心両面での継続的な支援を通じて、心豊かな成長に役に立つことを目的に設立した。				
概要	本基金は「学校」を基点とし、東日本大震災により親を亡くされた小学生・中学生・高校生を対象とする奨学金プログラムを中心に、「心豊かな成長」「学校花壇再生」、及び「ボランティア活動」といったプログラムによる活動を行っている。				

会社名	三菱マテリアル(株)				239
事例名	ボランティア活動支援制度の新設				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	社内制度の新設	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先					
活動のねらい	東日本大震災に係るボランティア活動（義援金等含む）については、平成 23 年度末で一旦区切りをつけたものの、ボランティア活動の意味する社会的貢献度と重要性は企業として十分に理解している。ボランティア支援を行うことで、企業としての社会的責任や社会貢献を果たし、広く CSR 意識を根付かせると共に、社員が社会貢献活動を通して充実した社会生活を送り、延いてはワーク・ライフ・バランスの推進にも繋げることを目指す。				
概要	当該震災支援に留まらず、幅広い災害へのボランティア活動をサポートできるように対象範囲を設定しており、ボランティア休暇、給与・勤怠及びボランティア活動費用一部補助（交通費・保護具）などの支援ができる体制を整備した。				

会社名	三菱UFJニコス(株)				240
事例名	社員ボランティア活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	社内制度の新設	
		●			
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	●
寄付・連携先	福島大学、日本ユネスコ協会連盟	
活動のねらい	社員の参加による全社的な復興支援活動を長期的に取り組むため、社員によるボランティアを復興支援活動の中心に位置付けている。	
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動に必要な費用全額を会社負担とし、参加者増加を推進する。</li> <li>・被災地の状況を勘案し、現在 5 つの形態のボランティア活動を独自に展開している。これまでに約 600 名の社員が参加している。</li> </ul>	

会社名	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)				241
事例名	「ゴーヘイ気仙沼」事務局業務				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	企業誘致支援	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●				
寄付・連携先	気仙沼市				
活動のねらい	気仙沼市の産業復興支援(企業誘致の促進、ビジネスマッチングの推進)に貢献する。				
概要	<p>以下の各取り組みを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気仙沼市の企業誘致情報等に関するメールマガジンの発行(月 1 回)</li> <li>・在京企業等を対象にした企業誘致に関する無料セミナーの開催(年 2 回)</li> <li>・地元企業の販路拡大のためのビジネスマッチング(随時)</li> </ul>				

会社名	三菱レイヨン(株)				242
事例名	被災地小学生の東京招待				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
				●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	企業誘致支援	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	寄付先: 岩手県釜石市及び大槌町 提携先: グッドネーパーズ・ジャパン				
活動のねらい	三菱ケミカルホールディングスグループとして東北の復興支援を目指す。				
概要	<p>(特非) グッドネーパーズ・ジャパンの協力を得て、子供たちの心のケアとして、日常生活を離れた気分転換を体験するイベント「東京へ行こう」を開催した。2013 年 11 月 29 日(金)～12 月 1 日(日)の 3 日間、岩手県釜石市と大槌町の小学生 37 名とその保護者 30 名を東京に招待し、東京ディズニーランドや葛西臨海水族園での観光、及び当社ビルにて科学実験教室を行った。</p>				

会社名	明治安田生命保険(相)				243
事例名	「ぼんた山元気楽校」ボランティア				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人「あぶくまエヌエスネット」				
活動のねらい	子どもの健やかな成長を目的に実施している「子どもの明日 応援プロジェクト」の一環として、被災地で放射能の影響により外遊びのできない福島の子どもたちが外で安全に遊べるように支援している。				
概要	「ぼんた山元気楽校」は放射能の影響により外遊びのできない子どもを対象に、福島県内で放射線量の低い山間地で開催している。ボランティア参加者は、子どもたちが安全かつ快適に活動できるようサポートしながら、子どもたちとボール遊び、プール、じゃがいも収穫、炊事、掃除等を行ないながら、集団生活の手伝いを行った。				

会社名	森トラスト(株)				244
事例名	自社施設を活用した地域復興への取り組み				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●		●		
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	森トラストグループは、都市創りに関わる事業者として、また被災地で事業を行う企業として、ハード・ソフト両面から、被災地復興と都市の活性化に貢献することを目指している。仙台の自社施設を拠点としたエリアマネジメント活動や、地域の経済・文化活動への支援を行うとともに、自社グループの持つ全国的なネットワークを活用し、現地への誘客に資する支援活動を行っている。				
概要	被災地では、仙台トラストシティを拠点に、同市が観光協力協定を締結しているタイ国にちなんだコラボ企画を開催している。被災地の生産物を販売する市場開催や、文化活動への協賛等を通じ、同市の国際化や生産活動促進、地域活性化に資する取組を実施している。他地域では、集客力の高い東京・丸の内の「TIC TOKYO」イベントスペースを被災地観光PRの場として無償提供を行う等、被災地への誘客やイベント誘致に資する取組を実施している。				

会社名	森永乳業(株)				245
事例名	酪農授業の支援、およびエムズキッチンによる食育支援				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	支援活動の紹介・情報共有	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	公益財団法人 みちのく未来基金				
活動のねらい	東北地区の農業・酪農を支える次世代の育成プログラムを企業が支援することで、農作物の栽培から製造、流通販売までの一貫したモノの流れを体験してもらう。				
概要	宮城農業高校の生徒に対し、酪農授業の支援（講師派遣）を実施した。また家庭科のコースにて弊社の出張型料理講習会エムズキッチンを実施し、食育プログラムを支援した。				

会社名	<b>森ビル(株)</b>				246
事例名	<b>google 主催「震災から3年、キオクと復興の今」に会場提供</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	支援活動の紹介・情報共有	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
			●		
寄付・連携先	Google Inc.				
活動のねらい	3年間の復興の現状を被災地から離れた東京で多くの方に知っていただく。				
概要	弊社テナントである google 主催の「震災から3年、キオクと復興の今」の開催趣旨に賛同し、会場を無償提供することで協力した。				

## (8) や・ら・わ行

会社名	安田倉庫(株)				247
事例名	被災地への継続的な支援活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●				
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	当社は企業行動憲章に『良き企業市民として、積極的に社会貢献活動を行う』と明記しており、東日本大震災発生以降、JTB社が企画する支援ツアーに社員有志が参加している。総務部が窓口となり、例年春・秋に参加者を募集し、微力ながらも福島県の復興の一助となるべく、継続的に取り組んでいる。				
概要	活動内容は現地主催者の指示によるもので、震災発生時から現在にいたるまで内容は様々で、泥だし、家屋片付け、瓦礫撤去、草刈り、ビニールハウス解体などを行ってきた。最近のものでは、避難解除が想定される地区において、住民がスムーズに生活を再開するための準備的な作業を行った。				

会社名	八千代工業(株)				248
事例名	復興支援ボランティア				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	復興支援(ガレキ撤去など)	
			●		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	石巻市社会福祉協議会				
活動のねらい	従業員自らが被災地を助けたいという思いを、会社として支援する。活動することによって、社会貢献の気持ちを高めたり、社内交流の機会とするなどの効果を狙った。				
概要	ガレキ撤去、家屋からの泥出し、漁協の網修繕などのボランティア活動を行った。				

会社名	(株)ヤマノホールディングス				249
事例名	社内での募金箱設置				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
			●		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●				
寄付・連携先	日本赤十字社				
活動のねらい	被災者を金銭的に支援する。				
概要	本社・支社に募金箱を設置した。				

会社名	<b>ヤマハ(株)</b>				250
事例名	<b>ヤマハ吹奏楽団による被災地(大船渡市)チャリティコンサート</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●			●	
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●				
寄付・連携先	大船渡市など				
活動のねらい	大船渡市は、当社が本社を置く浜松市が継続的に支援している街である。そこで、ヤマハとしても何かできることはないかということで、被災者の方々に音楽の力で少しでも元気になってもらいたいという思いで、東北の地に団員が出向いて演奏会を行っている。				
概要	2011 年より、被災地支援の一環として、被災地（大船渡市）でヤマハ吹奏楽団によるコンサート（演奏会）を実施している。2011 年には大船渡市の蛸ノ浦小学校にて被災した小学生や仮設住宅で暮らす方々を対象に「ふれあいコンサート」を実施したほか、2013 年には「ヤマハ吹奏楽団×須川展也 大船渡スペシャルコンサート」を開催し、大船渡市を中心とした中高生と一緒に演奏するなど、音楽を通じて交流を行った。				

会社名	<b>ヤマハ発動機(株)</b>				251
事例名	<b>『子供達に笑顔を！東北応援プロジェクト』ウインドカー工作</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	仙台科学館、名取市、東北大サイエンスエンジェル				
活動のねらい	震災で大きな被害を受けた東北の子供達に講座を通じて笑顔を取り戻してもらう				



概要	当社従業員とOBで構成されたボランティアグループ「おもしろエンジンラボ」は、被災年の夏休みから毎年夏休みに仙台科学館や宮城県の公民館、体育館等でものづくり「ウインドカー工作」を行っている。昨年は子供達約150名が参加し、地元東北大ボランティアグループや学生ボランティアが運営協力した。
----	--

会社名	<b>(株)USEN</b>				252
事例名	<b>被災地コミュニティ・小中学校へのBGM無償提供</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	石巻教育委員会				
活動のねらい	被災直後においては通信の断絶時におけるラジオ放送での情報共有を、また復興に際してBGMを通じた心のケアを目的とし、音楽の持つ力で復興を支援してきた。				
概要	被災直後の避難所、後に仮設商店街、集会所、仮設住宅や希望する小中学校に対しBGMの機器敷設・BGM放送を無償で提供し、音楽の持つ力で心のケア支援、特に未来を担う子供たちの豊かな心をはぐくむサポートを行っている。				

会社名	<b>ユニ・チャーム(株)</b>				253
事例名	<b>ユニ・チャーム版「SUPER COOLBIZ、WARM BIZ」</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
					●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	被災地にある病院、介護施設、障がい者支援施設等				
活動のねらい	マッチングファンドを導入し、本業を通じた被災地への継続支援を実施する。その仕組みとしてスーパークールビズ、ウォームビズを導入することで社員全員の継続した被災地支援参加意識の醸成と、同時に社員が自主的に行動する節電への取り組みを実施する。				
概要	ユニ・チャームは、「マッチングファンド」を通じた被災者・被災地への支援を継続している。これは、スーパークールビズ、ウォームビズで社員が着用するポロシャツ、ワッペンやグッズなどを企画、販売し、社員が購入した金額と同額の物品を被災地に支援する社員参加型の取り組みで、今年で4年目となる。				

会社名	<b>横浜ゴム(株)</b>				254
事例名	<b>大槌町「平成の杜」</b>				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	「いのちを守る森の防潮堤」作り	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	●	●
	●			その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先	大槌町				
活動のねらい	大槌町が掲げる復興計画のコンセプト「海の見えるつい散歩したくなるこだわりのある『美しいまち』」の一環として取り組む「いのちを守る森の防潮堤」づくりに賛同し、その第1歩としてモデルケースとなる森づくりを支援する。				
概要	被災地にまだまだ多く残るがれきを選別し、地中に埋め、その上に植樹するマウンドを形成する。これにより、がれきと土壌の隙間に空気層が生まれ、植樹した樹木の根が地中により深く入り、木々がより安定する。また、マウンドを高くすることで、津波に対する安全性が高まるほか、市民と共に植樹することによる、安全への意識の高まりも期待される。				

会社名	ライオン(株)				255
事例名	「東北に元気を love.石巻」歯みがき・手洗い啓発活動				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	●	
	●			その他形態	
実施時期	2013年度以前			2014年度以降	
	●				
寄付・連携先	石巻市、(一社)みらいサポート石巻				
活動のねらい	当社は 2011 年から、創業者のゆかりの地「石巻市」で復興支援活動「東北に元気を love.石巻」プロジェクトに取り組んでいる。次世代を担う子供たちの健康な生活の実現を目的として、当社の資源を活用して、「歯みがき」と「手洗い」の習慣化をねらいとした啓発活動を行っている。				
概要	石巻市内の幼稚園・保育所を社員が訪問して、歯みがき啓発活動や手洗い啓発活動を行っている。歯みがき啓発活動では、アンパンマン紙芝居や飛び出す絵本の読み聞かせや、ムシバラスの当てゲームからなるプログラムを用い、手洗い啓発活動では、手洗い紙芝居の読み聞かせや手洗い体操のプログラムを用いて、子供たちが体を動かしながら、楽しく学んでいた。2013 年は 18 ヶ所 1,010 名の園児が参加した。				

会社名	(株)LIXILグループ				256
事例名	「みんなの家」への協賛				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	建築家伊東豊雄氏ら 5 人からなる帰心の会				
活動のねらい	LIXIL では、「私たちは、優れた製品とサービスを通じて、世界中の人びとの豊かで快適な住生活の未来に貢献する」という企業理念を掲げており、家による復興支援「みんなの家」の主旨に賛同し、キッチンからトイレ、開口部に至るまで、住まうことの全てをサポートできる LIXIL 製品を提供する LIXIL だからこそ可能な支援を行っている。				
概要	東日本大震災で家を失ったり避難された方々が精神的な安らぎを感じられる憩いの場の提供を目的に、共同スペースとして「みんなの家」を建設するプロジェクトに賛同し、これまで仙台市宮城野区、釜石市商店街、陸前高田、岩沼市の「みんなの家」建設に製品提供して支援している。また「みんなの家」の発展型で、俳優の渡辺謙さんが立上げた「K-port」プロジェクトや同発展型の釜石「みんなの広場（2014 年 6 月完成）」も支援している。				

会社名	<b>(株)リクルートホールディングス</b>				257
事例名	<b>「RSC 緑のカーテン設置ボランティアツアー in Tohoku with NPO 法人緑のカーテン応援団</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	NPO 法人緑のカーテン応援団				
活動のねらい	継続的な被災地復興支援のため、グループ会社各社が独自性を生かした従業員ボランティアツアーを企画・実施している。ツアーの目的は、①復旧のマンパワーとして貢献する、②メディアを通じた情報ではなく、被害を自分の五感で確認、理解する、③復興リーダーの存在と復興構想を知る、④個人/事業としての復興への関わり方や、何をすべきかを考えるきっかけとするの 4 点である。				
概要	6 月 14 日、15 日福島県にて「RSC 緑のカーテン設置ボランティアツアー in 東北 with NPO 法人緑のカーテン応援団」を開催し、リクルート住まいカンパニーより 20 名が参加した。松川町の仮設住宅約 100 戸に緑のカーテンの設置を行うボランティアの他、復興活動における住まいや暮らしのラーニングを実施した。				

会社名	<b>(株)リコー</b>				258
事例名	<b>新入社員研修への被災地支援プログラム導入</b>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	NPO 法人緑のカーテン応援団				
活動のねらい	継続的な被災地復興支援のため、グループ会社各社が独自性を生かした従業員ボランティアツアーを企画・実施している。ツアーの目的は、①復旧のマンパワーとして貢献する、②メディアを通じた情報ではなく、被害を自分の五感で確認、理解する、③復興リーダーの存在と復興構想を知る、④個人/事業としての復興への関わり方や、何をすべきかを考えるきっかけとするの 4 点である。				
概要	6 月 14 日、15 日福島県にて「RSC 緑のカーテン設置ボランティアツアー in 東北 with NPO 法人緑のカーテン応援団」を開催し、リクルート住まいカンパニーより 20 名が参加した。松川町の仮設住宅約 100 戸に緑のカーテンの設置を行うボランティアの他、復興活動における住まいや暮らしのラーニングを実施した。				

実施時期	2013 年度以前	2014 年度以降
	●	●
寄付・連携先	認定NPO法人 J E N	
活動のねらい	リコーが社会的責任を果たすために実施する継続的な被災地復興支援として、新入社員全員によって行う活動である。被災地での産業の活性化が必須であるとの考え方にに基づき、津波により大きな痛手を被った漁業を中心として人手を必要とする生業支援を行う。また、新入社員が社会的課題に対する意識を高め、持続可能な社会の発展に貢献できる人材に成長することを狙っている。	
概要	2012 年度から新入社員研修プログラムに、新たに被災地支援実習を組み入れ、2013 年度は 212 名（2012 年度は 183 名）が被災地宮城県南三陸町の浜に分かれ、NPO 法人 J E N のコーディネートにより、養殖イカダの重しとして使用するサンドバック作りをメインに、昆布のボイル・塩蔵および選別、そしてめかぶ切りなどの漁業支援を実施した。	

会社名	リコーリース(株)				259
事例名	東北復興支援物産展				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	特産品販売	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	●
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	宮城ふるさとプラザ、福島県八重洲観光交流館				
活動のねらい	被災地以外の都市における震災の風化は著しく、復興に関して被災地とその他都市の温度差があるため、少しでも関心を被災地へ向け復興の手助けとする。また、休日での活動が難しい社員に対しても、気軽に社会貢献活動に参加できる機会を提供する。				
概要	年に 1 度被災県の特産品を本社ビルにて販売し、東日本大震災で被災した県の復興を応援する。				

会社名	リゾートトラスト(株)				260
事例名	愛知ボランティアセンター「ワンコインサポーターズ」活動の支援				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	震災孤児遺児支援	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	●
実施時期	2013 年度以前		2014 年度以降		
	●		●		
寄付・連携先	(特非) 愛知ボランティアセンター				
活動のねらい	愛知ボランティアセンターが実施する、全ての震災孤児遺児が高校を卒業するまで、毎月 500 円の応援金を寄付し続けるワンコイン・サポーターを 2 万人を目標に募集する「ワンコインサポーターズ 20,000 人プロジェクト」を支援してしている。				
概要	震災孤児遺児への応援金として、当社売上の一部寄付や、当社ホテル会員向けモバイルサイトでのサポーター募集・受付を実施している。				

会社名	菱洋エレクトロ(株)				261
事例名	エレクトロニクスを中心としたトータルサービス				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●				
寄付・連携先	(株)ティ・エム・エフ・アース				
活動のねらい	被災地での非常用発電や太陽光発電等という限られた電力で、漁協施設内の照明を賄うことを可能とする。				
概要	東日本大震災以降電力供給が不安定な宮城県漁業協同組合表浜支所に対して、当社の展開するスーパーリフレクタ(特殊反射板)を使用したハイブリッドLED照明システムを提供し、被災地での非常用発電や太陽光発電等という限られた電力で、漁協施設内の照明を賄うことを可能とした。				

会社名	レンゴー(株)				262
事例名	新仙台工場の建設、丸三製紙株式会社早期操業再開および新抄紙機の建設				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		被災地の産業復興
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	産業拠点の再建
実施時期	2013年度以前		2014年度以降		
	●		●		
寄付・連携先					
活動のねらい	東日本大震災における、雇用の場の確保と被災地域の復興・再生を目指す。				
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災した仙台工場(段ボール工場)を1年という短期間に新仙台工場として再建、従業員の雇用の場を確保するとともに、地元経済と表裏一体の関係にある段ボール工場がいち早く再建することで復興、再生の先導役となった。</li> <li>福島県南相馬市の丸三製紙株式会社の早期操業再開および新抄紙機建設を通じ、地元南相馬市と福島県における継続的な産業振興と雇用の場の安定確保を目指している。</li> </ul>				

会社名	(株)ローソン				263
事例名	「夢を応援基金」(東日本大震災奨学金制度)				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2013 年度以前			2014 年度以降	
	●			●	
寄付・連携先	公益社団法人シビックフォース、NPO法人チャリティ・プラットフォーム				
活動のねらい	東日本大震災で被災し就学が困難になった学生を奨学金とサポートプログラムで支援している。				
概要	岩手・宮城・福島の 1097 名の学生を対象に、最大 7 年間で月額 3 万円の奨学金（返還義務なし）を支給するほか、奨学生同士の交流会の開催やボランティア活動への参加案内などさまざまな活動を通じて、学生が社会人となるまでをサポートしている。				

以上